

特定粉じん排出等作業実施届出書

H12年 9 月 18 日

一宮 保健所長 殿

届出者 住所 名古屋市中区松原3丁目2番8号
 氏名 取締役支店長 小松厚彦
 (法人にあっては名称及び代表者氏名)
 電話番号 052-324-2192

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	一宮ビルアスベスト除去工事 (特定工事の名称) 一宮市大江3-11-25		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自	12年10月12日	※整理番号
	至	12年12月28日	※受理年月日
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	635 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積11280 m ² (6階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	NTTファミリーース	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号 052-324-2192	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株) コーステック 電話番号 052-962-3024	



- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法	(除 去) ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	
種類・型式・設置数	DASH 20 2台
排気能力 (m ³ /min)	56 m ³ /min (1時間当たり換気回数 4回)
使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	HEPA フィルタ (99.99%)
使用する資材及びその種類	湿潤剤 (AG-A) 表面固化剤 (AG-C) 防炎シート ・ 布粘着養生テープ
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	別紙 添付

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成12年 10月 12日

愛知県知事 殿

住所 名古屋市中村区名駅一丁目番4
 届出者 氏名又は名称 大成建設株式会社名古屋支店
 代表者の氏名 専務役員
 電話番号 支店長 052-562-7556

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県一宮市本町四丁目地内 (特定工事の名称) 一宮名鉄百貨店解体工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ○1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ⊖3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成12年 10月 28日	※整理番号	
	至 平成12年 11月 25日	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	10,447㎡		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 39.27㎡(3階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	(株)一宮百貨店	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	大成建設(株)名古屋支店本陣建築作業所 所長 電話番号 052-551-3091	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	アスク・サンシンエンジニアリング(株)名古屋支店 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークフィルター付集塵機 設置台数 6～9 台 (1工区に6～9台)
	排気能力 (m ³ /min)	28 (m ³ /min) (1時間当たり換気回数4回以上)
	使用する高性能エアークフィルターの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークフィルター付集塵機 0.3 μm微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート (床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

所長	次長	環境専門監 環境保全課	課長補佐	主任専門員	専門員	担当
様式第3の4		佐野	特	粉じん排出等作業	届	森
後知事		殿		平成13年/月/日		

住所 名古屋市東区栄一丁目10番19号
 届出者 氏名又は名称 株式会社大林組名古屋支店
 代表者の氏名 取締役 中谷
 電話番号 支店

印

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	一宮市大字浅野字大曲 102・103 (特定工事の名称) ㈱スズケン一宮支店新築工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成13年 2月 8日	※整理番号	
	至 平成13年 2月 28日	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	464 m ² (以上)		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 (以上) 延べ面積 987 m ² (地上4階)	※備考
	注文者の氏名又は名称	株式会社 スズケン	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市東区栄 1-2-45 株式会社大林組 広小路工事事務所 電話番号 052-222-2822	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津 2-2-22 アスク・サンシンエンジニアリング株式会社 名古屋支店 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリーン付集塵機 設置台数 2 台
	排気能力 (m ³ /min)	28 (m ³ /min) (1 時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアークリーンの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークリーン付集塵機 0.3 μm 微粒子を 99.97% 捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート (床) : 厚さ 0.15mm ポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ 0.10mm ポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

環境専門監査 環境保全課長	課長補佐	主任主査 特定粉じん排出等	主査 作業実施届出書	担当
佐野	森	森	森	森

一宮保健所長

平成13年 6月26日

住所 名古屋市中区錦二丁目19番1号
 届出者 氏名又は名称 株式会社鴻池組名古屋支店
 代表者の氏名 常務取締役 支店長 瀬藤利一
 電話番号 052-202-4500

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	一宮市大和町馬引南正亀一番地 (特定工事の名称) サンセンコー建物解体工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成13年 7月14日 至 平成13年 8月31日	※整理番号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	4980 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 15351 m ² (4階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	サンファイン株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区錦2丁目19番1号 株式会社鴻池組名古屋支店 電話番号 052-202-4500	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津 2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリーン付集塵機 設置台数 12 台 (作業室)
	排気能力 (m ³ /min)	28 (m ³ /min) 及び 40 (m ³ /min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアークリーンの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークリーン付集塵機 0.15 μm 微粒子を 99.97% 捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート (床) : 厚さ 0.15mm ポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ 0.10mm ポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境専門監兼 環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当	届出書
特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 実 施	特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 実 施	特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 実 施	特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 実 施	特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 実 施	
特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 実 施	特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 実 施	特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 実 施	特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 実 施	特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 実 施	平成13年8月9日

一宮保健所長 殿

名古屋 真柄
取締支店
邦夫

住所
氏名

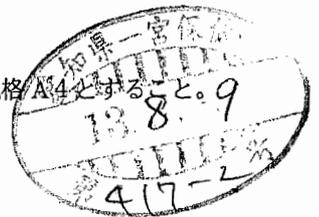
(法人にあつては名称及び代表者氏名)

電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第181条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	名神高速道路一宮IC料金所移転工事のうちアスベスト処理工事 (特定工事の名称) 愛知県一宮市丹陽町九日市場		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業実施の期間	自・平成13年6月27日 至・平成14年3月23日	アスベスト工事 平成13年8月25日 平成14年2月16日	※整理番号 ※受理年月
特定建築材料の種類	吹付け石綿等		※審査結果
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	吹付石綿除去 265.0 m ² [石綿含有建材 3,088.0 m ²]		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	<input checked="" type="checkbox"/> 耐火 ・ 準耐火 延べ面積 7,987.2 m ²	※備考
	注文者の氏名又は名称	日本道路公団 中部支社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	真柄建設株式会社 名古屋支店	一宮市多加木4丁目31-12 電話番号 0586-23-7737
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	朝倉工業 株式会社	豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格/A4とする。



特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社製) 1台 [ダズミック EX-3700 (新東ダズミックス社製) 2台]
	排気能力 (m ³ /min)	DASH20E 風量 53m ³ /min [ダズミック EX-3700 // 70m ³ /min]
	使用する高性能 エアフィルタの種類及び その集じん効率 (%)	パーフェクトフィルター ATM-22-P-A アトモス株式会社 製 (99.97%以上 0.3 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS製保護服 (SDタイプ) シューズカバー長 防塵マスク・サキ式 1121R 防塵カゴネ・Na1280 JIST8147 手袋・ショウ薄手L 固化材・アスベストバスターズ 養生テープ・布粘着テープ 50mm×25m 養生シート・PEシート 0.15mm 廃棄袋・PE袋 0.15mm
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		アスベストバスターズ 工法 コニシ 株式会社 製

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
 - 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

第1号 環境保全課長	第2号 課長	主任主査	主査	担当
住野 殿	殿	特定粉じん排出等	作業実施届出書	林 新

平成14年2月27日

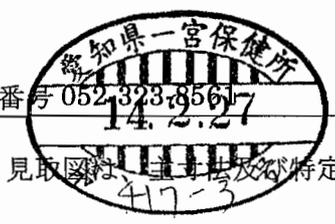
一宮 保健所

住所 名古屋
届出者 氏名又は名称 株式会社
代表者の氏名
電話番号

〒466-0088 名古屋市
中村区
稲西町
208番地
株式会社
ダイエー
ディスプレイ
ポウズ

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	一宮市若竹3丁目2-18 (特定工事の名称) 一宮タマコシIC配送センター解体工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成14年 3月13日	※ 整理番号	
	至 平成14年 3月31日	※ 整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※ 審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	122 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・ 準耐火 延べ面積 3947 m ² (6階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	株式会社グランドタマコシ	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中村区稲西町208番地 株式会社ダイエーディスプレイポウズ 担当 電話番号 052-411-3811	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8567	



- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主査及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークフィルター付集塵機 設置台数 1 台 (作業室)
	排気能力 (/min)	HEPA-AIRE1000 28~35 (/min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアークフィルターの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークフィルター付集塵機 0.15µm微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC " R, " FP 隔離用シート (床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 () 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環 境 課 長	主 査	主 査	担 当
特 定 粉 じん 排 出 等 作 業 実 施 届 出 書			
平成 15 年 1 月 30 日			

愛知県尾張事務所長 殿

名古屋市中区葵一丁目20番22号

大和ハウス工業株式会社

届出者 住 所
氏 名

愛知県尾張事務所

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

電話番号 (052) 933-2980

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所	丹菊染工(株)工場 解体工事に伴うアスベスト処理工事 (特定工事の名称) 一宮市八幡5丁目1-1		
特 定 粉 じん 排 出 等 作 業 の 種 類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特 定 粉 じん 排 出 等 作 業 実 施 の 期 間	自・平成15年 2月13日 至・平成15年 3月10日	※整理番号	
特 定 建 築 材 料 の 種 類	吹付石綿	※受理年月	
特 定 建 築 材 料 の 使 用 箇 所	見取図のとおり。	※審査結果	
特 定 建 築 材 料 の 使 用 面 積	除去 2,102.3 m ²		
特 定 粉 じん 排 出 等 作 業 の 方 法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	<input checked="" type="checkbox"/> 耐火 ・ 準耐火 延べ面積 2,646. m ²	※備 考
	注文者の氏名又は名称	丹菊染工 株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	大和ハウス工業株式会社 名古屋支店 名古屋市中区葵一丁目20番22号 電話番号 052-933-2848	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	株式会社 神谷商会 名古屋市中村区千成通6丁目16番地 電話番号 052-482-5662	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集 じ ん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル IFAフィルター社 製) 2台 ダスマック EX-3700 (新東ダストコレクター(株) 製) 2台
	排気能力 (m ³ /min)	DASH20E 風量 50m ³ /min ダスマック EX-3700 風量 70m ³ /min
	使用する高性能 エアフィルタの種類及び その集じん効率 (%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS製保護服 (SDタイプ) シュスガ [®] -長 真空掃除機・ニルフィックス GM-80P 防塵マスク・カキ式 1121R 防塵カゴ・No.1280 JIST8147 手袋・ジョー薄手 L 固化材・アスル s i 3, s i 1 養生テープ・布粘着テープ 50mm×25m 養生シート・PEシート 0.15mm 廃棄袋・PE袋 0.15mm
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
特定粉じん排出等作業実施届出書				
平成 15 年 / 月 30 日				

愛知県尾張事務所長 殿

名古屋市中区葵1丁目20番22号

届出者 住所
氏名

大和ハウス工業株式会社
愛知尾張尾張店

(法人にあつては名称及び代表者氏名)

電話番号 (052) 933-2980

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	丹菊染工(株)工場 解体工事に伴うアスベスト処理工事 (特定工事の名称) 一宮市八幡5丁目1-1		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 <input checked="" type="checkbox"/> 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業実施の期間	自・平成15年 2月13日 至・平成15年 3月10日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付石綿	※受理年月	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	除去 1,074.3 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	<input checked="" type="checkbox"/> 耐火 ・ 準耐火 延べ面積 2,646. m ²	※備考
	注文者の氏名又は名称	丹菊染工 株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	大和ハウス工業株式会社 名古屋支店	名古屋市中区葵一丁目20番22号 電話番号 052-933-2848
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	朝倉工業 株式会社	豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製) 2台 ダスマック EX-3700 (新東ダストコレクター(株) 製) 2台
	排気能力 (m ³ /min)	DASH20E 風量 50m ³ /min ダスマック EX-3700 風量 70m ³ /min
	使用する高性能 エアフィルタの種類及び その集じん効率 (%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS 製保護服 (SDタイプ) シュースカバー長 真空掃除機・ニルフィックス GM-80P 防塵マスク・カキ式 1121R 防塵カゴ・No1280 JIST8147 手袋・ショート薄手 L 固化材・アスシール si3, si1 養生テープ・布粘着テープ 50mm×25m 養生シート・PEシート 0.15mm 廃棄袋・PE袋 0.15mm
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
		 	 	 

特定粉じん排出等作業実施届出書

尾張事務所長

保健所長 殿

15年6月24日

7/11 規定予定 (環境調査) の
本務所 予定です。

届出者 住所 愛知県
名 称 八幡
代表者氏名 代表者

12番10号

3

印

電話 0586-71-4475 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、
次のとおり届け出ます。

一回中

特定工事の場所	競輪場整平管理の空調設備改修 (特定工事の名称) 左の地工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の 期間	自 15年 7月 10日	※整理番号	
	至 15年 7月 26日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	132.0 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 50 m ² (1階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	一宮市長	愛知県 尾張事務所 15.6.24日 第113-1号 受付
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	一宮市桜町2丁目2番10号	
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	豊田市金谷町4-50	電話番号 0565-34-4631	

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除 去 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じ ん ・ 排 出 装 置	種類 ・ 型式 ・ 設置数	ネガティブエアーシステム DASH20 IAF20 千代田屋製 1基
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり寒気回数 4回) 4.2 m ³ /min
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290) 0.15 ミクロン粒子にて99.97%以上 パパコーポレーション社製
使用する資材及びその種類		ARシーラーNC、ND液 (除去用) ARシーラーNA、NB液 (コーティング用) シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ
その他特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法		上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し (Δ0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤ ーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック 等の養生類にもAGシーラーNA、NB液にてコーティングし、 養生撤去時にも粉じんの飛散を防止する

備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
				

第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

大気環境課 尾張事務所

愛知県 尾張 事務所長殿
 岡山市 岡山市 内山下1-1-13 15年 12月 6日
 株式会社 大本組 名古屋支店 支店長
 代表取締役 下岸 一 住所 名古屋市千種区仲田二丁目17番7号
 届出者 氏名 支店長
 (法人にあっては名称及びその代表者)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	一宮市本町1-99 医療法人 大雄会 南館新築その他工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 16年 1月 6日	※整理番号	
	至 16年 1月 31日	※受理年月日	年 月 日
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	愛知県 尾張事務所 15.12.16日 第113-9号 受付
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	160.0 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 4,752m ² (7階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	医療法人 大雄会 理事長	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	大本・間建設工事共同企業体 大雄会作業所 作業所長 電話番号 0586-26-0577	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	株式会社 コンステック 現場責任者 電話番号 052-962-3042	

備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A1 とすること。
 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH 20 2台
	排気能力 (m ³ /min)	66m ³ /min (1時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	HEPA 75μm- 99.97%
使用する資材及びその種類		エア-シャワー エア-レス ポリエチレンシート 養生テープ
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		湿潤剤 (AG-A) 飛散防止処理剤 (AG-C)

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当

様式第 3 の 4

特定粉じん排出等作業実施届出書

検査測定は終了
 5月11日 午後2時5分
 17年 1月11日 記入

(届出先)

届出者

氏名(法人にあっては代表者の氏名) 一宮市 浅野 木 代表 社
 住所並びに電話番号 1527 株式会社 尾張 0586(68)1261

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県一宮市浅野地内 (特定工事の名称) 浅野住宅汚水処理場取壊し工事 電話番号		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 17 年 1 月 25 日	※整理番号	
	至 17 年 2 月 28 日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果 	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	50 m ² (32m ²)		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 32m ²	※備考
	注文者の氏名又は名称	愛知県一宮市	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号0586-68-1261	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号0594-29-1087	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH（米 国クリティカルシステム社製）56 m ³ /分 1台設置
	排気能力（m ³ /min）	（1時間当たり換気回数 4回以上） 施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠 施工区画の容積・・・50.0×3.5m=175.0m ³ 必要な排気風量・・・175.0m ³ ÷15分=11.6m ³ /分 換気装置の換気能力56m ³ /分×1台=56m ³ /分 各部屋の計算根拠は、別紙のとおり 設置場所等の詳細は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率（%）	フィルタ名称・日本無機(株)製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルタ 集じん効率・・・0.15ミクロンで99.97%以上
使用する資材及びその種類	養生シート・・・0.1×1800（3600）壁用 0.15×1800（3600）床用 養生テープ・・・50mm幅 廃石綿等専用廃棄袋・・・485×700×850×1280 （表示掲載共に厚さ0.15mm） 飛散抑制剤・・・アスベスタンプ SK化研(株) 飛散防止剤・・・アスベスシール SK化研(株)	
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼働させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム（エアージャワー）を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤（アスベスタンプ）を石綿に十分塗布し、 湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防 止剤（硬化剤＝アスベスシール）を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し（エアージャワー）外部 へ石綿粉塵を飛散させない。	

- 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（m³）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任査査	主査	担当
		山田	高橋	酒井

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書 3/9 21 予定

17年 2月18日

愛知県 尾張 事務所長殿

名古屋市中村区名駅一丁目1番4号

鉄建建設株式会社名古屋支店

住所

届出者 氏名 執行役員 支店長

(法人にあっては名称及びその代表者の)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	(特定工事の名称) 愛知県一宮市本町4丁目3-8 グランドタマコシー宮店解体工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 17年 3月 9日 至 17年 3月10日	※整理番号	※受理年月日 年 月 日
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	108 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積22176 m ² (8階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	中川物産株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋支店 建築部 名古屋建築作業所 一宮詰所 所長 電話番号 0586-71-7583	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	愛知県豊田市貝津町西向畑7番地 (有)大台メンテナンス 電話番号 0565-46-3559	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
3 ※印の欄には、記載しないこと。
4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	兼松エンジニアリング パワープロベスター SQ13BVP 1台
	排気能力(m ³ /min)	70 m ³ /min (-13 kPa 時) 吸引圧力-96kPa (-720mmHg) (1時間当たり換気回数 4 回)以上
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)	湿式ACユニット
使用する資材及びその種類		湿潤剤【ジョンソン・プロフェショナル(株)J-Shop600】 隔離用養生シート【プラスチック製】 廃石綿梱包用袋【プラスチック製二重にて使用】 接着テープ【布製】
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		排出及び飛散抑制に関し、作業場所と外部とをプラスチックシートにより完全隔離致します。湿潤材を高圧洗浄機により剥離面に十分塗布し湿潤させます。飛散抑制をした後、吸引車にて剥離と同時に吸引回収致します。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

課長	課長補佐	主査	主査	担当

(同一)作業場所を指定していること認められず
 後理してよろしく

愛知県稲沢保健所長殿

平成12年7月14日

住所 名古屋市中区第一丁目3番7号
 届出者 氏名又は名称 清水建設株式会社名古屋支店
 代表者の氏名 常務執行役員
 電話番号 支店長

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	稲沢市国宮100番地 株式会社ダイドーリミテッド稲沢工場 (特定工事の名称) 解体及び改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ○ 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成12年7月31日	※整理番号	
	至 平成12年8月3日	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	66.00㎡		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 (地下 階) 延べ面積 880㎡ (地上2階)	※備考
	注文者の氏名又は名称	株式会社 ダイドーリミテッド	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	稲沢市国宮町100番地 清水建設株式会社 (株)ダイドーリミテッド稲沢工場解体及び改修工事事務所 所長 電話番号0587-24-1351	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中村区並木2-17 アスク・サンシンエンジニアリング株式会社 電話番号052-412-9611	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本建築規格A-4とすること。

愛知県稲沢保健所
 12.7.14
 第427-1号

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークフィルター付集塵機 設置台数 2 台
	排気能力 (m ³ /min)	28 (m ³ /min) (1 時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアークフィルターの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークフィルター付集塵機 0.3 μm 微粒子を 99.97% 捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクター S, アステクター C 隔離用シート (床) : 厚さ 0.15mm ポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ 0.10mm ポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第 7 に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

高倉	特定	粉じん	排出	等	作業	実施	届出	書
----	----	-----	----	---	----	----	----	---

伺いの形式的な事項を具備していること認められ
手前が受理してよろしいかと

稲沢保健所長 殿

平成13年10月4日

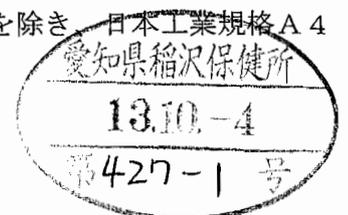
住所
届出者 氏名又は名称
代表者の氏名
電話番号

名古屋市中区錦一丁目18番22号
株式会社竹中工務店名古屋支店
取締役 支店長 **中村隆男**

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	稲沢市長野町落1924 (特定工事の名称) 第一生命名古屋西支社稲沢分室改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成13年10月19日	※整理番号	
	至 平成13年11月15日	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	127 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 795 m ² (4階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	第一生命保険相互会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上社3-714 株式会社竹中工務店名古屋支店 名東総合事務所長 電話番号 052-701-3704	
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561		

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークフィルター付集塵機 設置台数 1 台 (作業室)
	排気能力 (m ³ /min)	HEPA-AIRE1000 28 (m ³ /min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアークフィルターの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークフィルター付集塵機 0.15 μm 微粒子を 99.97% 捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート (床) : 厚さ 0.15mm ポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ 0.10mm ポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
様式第3の4	特定粉じん排出等作業実施届出書			

15年1月21日

愛知県尾張事務所保健所長 殿

愛知県稲沢市竹腰東町三十二番

届出者 住所 株式会社大崎工務店
 氏名 代表取締役 大崎 虎正
 (法人にあっては名称及び代表者氏名)
 電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	稲沢市北市場西玄野575 (特定工事の名称) (株)アイワ 天井改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自	15年1月6日	※整理番号
	至	15年1月20日	※受理年月日
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	愛知県尾張事務所 平成26年15.1.21日 第113-7号 受付
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	120 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 96 準耐火 延べ面積 760 m ² (階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	(株)アイワ	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株)大崎工務店	電話番号 0587-22-6955
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株)コンストラク	電話番号 052-962-3024

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH20 /台
	排気能力 (m ³ /min)	66 m ³ /min (1時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	HEPA2way - 99.97%
使用する資材及びその種類		エアシヤフ・エアバ ポリエチレンシート・養生テープ
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		湿潤剤 (AG-A) 飛散防止処理剤 (AG-C)

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境様式第3号の4	主 査	担 当
	特定粉じん排出等作業実施届出書	



052-989-59

15年9月12日

愛知県尾張事務所長
保健所長 殿

届出者 住 所 〒466-0023 名古屋市昭和区石仏町1丁目93番地
名 称 斎藤建設株式会社
代表者氏名 代表取締役 斎藤 孝
TEL 853-12

電話 () 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	稲沢市北島町1丁目番地 (特定工事の名称) 旧高田株式会社稲沢工場とろい工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 ②の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成15年 9月 29日	※整理番号	
	至平成15年 10月 25日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	 愛知県 尾張事務所 平成15年 9月 12日 第113-3号 受付
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	7139 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 4924 m ² (1階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	株式会社 スパコンテック	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市昭和区石仏町1丁目93番地 電話番号 052-853-1261	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	豊田金谷町4-50 電話番号 0565-34-4631	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
		  	 	   

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

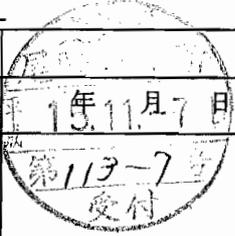
平成 15年 11月 7日

愛知県 尾張 事務所長殿

愛知県 尾張 事務所
住所 大府
届出者 氏名 代表取
(法人にあっては代表者の氏名)

古道24
式会
奇京

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	稲沢市朝府町15番12号 (特定工事の名称)名古屋法務局稲沢出張所書庫内天井改修工事(アスベスト除去)		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・捕集作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成15年11月22日	※整理番号	
	至平成15年11月25日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	第117-7号 交付
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	165 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 405 m ² (1階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	名古屋法務局	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	大岡建設株式会社 海部宿美和町古道247 電話番号 052-444-1981	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	岡野技建株式会社 名古屋市港区木場町6番地の6 電話番号 (052)692-1373	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。

別紙

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		(除去) ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	ニルテックス マック1 1基 22.5 m ³ /min
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり換気回数2.5回) 22.5 m ³ /min × 60min ÷ 534.6 m ³ (書庫内) = 2.525
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	ニルテックス社製 プレフィルタ- × 1枚 集じん効率 中間フィルタ- × 1枚 99.97%以上 HEPA フィルタ- × 1枚
使用する資材及びその種類		飛散防止湿潤化剤 アスシールSi3.15kg/缶. 24缶 〃 表面固化剤 〃 Sil. 〃. 3缶 隔離用シート床0.15mm PPシート 165m ² × 2重 = 5本 〃 壁、書棚0.1mm 〃 530m ² 8本 接着テープ 日東電エニトクrostテープ 50mm × 0.2mm × 25m
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依る(除去工法)

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 1 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 2 その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成 12 年 10 月 16 日

愛知県知事 殿

届出者 住 所 名古屋 丁目24番8号
 名 称 日本 社東海支店
 代表者氏名 理支 店

電話 (052) 563-2277 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	名古屋市大塚山字庫古巻316 (特定工事の名称) NTT大塚ビルアスベスト除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 12 年 11 月 10 日	※整理番号	
	至 12 年 12 月 8 日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	249 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1728m ² (3階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	株式会社 NTT パシフィック	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市市中村区名駅4-24-8 電話番号 052-563-2277	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市北区丸新町243 協和産業 株式会社 電話番号 052-903-0018	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

12.10.16
474-2

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	HEPA-AIRE 2000 重量 85.5 kg . サイズ 810(W)×660(D)×810(H)mm 1 基
	排気能力 (m ³ /min)	43.2 m ³ /分 (1時間当たり換気回数 4回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	1次フィルタ : 10μ以上 の粒子 2次フィルタ : 5μ以上 の粒子 HEPAフィルタ : 0.3μ以上 の粒子を99.97%
使用する資材及びその種類		集 塵 機 ・ エアシャワー ・ 掃 除 機 エアレス ・ 養生フィルム 飛散抑制剤 ベストクリン700 飛散防止処理剤 ベストクリンG-2200K
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別 添

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等実施届出書

13年 5月 7日

殿

名古屋市港区正保町6丁目24番地
株式会社伊藤建設工業

届出者 代表取締役 伊藤 照夫
電話番号 (052)381-4989番

特定粉じん排出等作業をするので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	(特定工事の名称) 犬山ボウリング場解体工事 TEL		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前撤去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成13年 5月 22日 //	※ 整理番号	
特定建築材料の種類	吹付石綿	※ 受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり 施工計画書	※ 審査結果	
特定建築材料の使用面積	吹付石綿 6825㎡		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり		
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	(耐火)・準耐火 延べ面積 4760㎡	※備考	
参考事項	注文者の氏名又は名称 牛垣建設(株) 代表取締役 牛垣和真 届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所 電話番号 052-381-4989 下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所 () 電話番号 090-7308-6236		

備考

- 1、特定粉じん排出等作業となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2、参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3、※印の欄には記載しないこと。
- 4、届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



FAX 0594-29-1089

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		①除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し、製品名は DASH20(千代田屋機製)56m ³ /分 AERO-CLEAN ECONO#9143(AEROSPACE AMERICA社製)54.0m ³ /分 Micro Trap MT-C(米国Micro Trap社製)56.6m ³ /分 MACH2 (Criticar Systems社製)56.0m ³ /分 等及び同等品を必要台数設置 (1時間当たり換気回数 4回以上)
	排気能力(m ³ /分)	施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠 (1Fの場合) 施工区画の容積 床面積 1854m ² × 高さ 2.8m = 5191.2m ³ 必要な排気能力 5191.2m ³ ÷ 15分 = 346.08m ³ /分 装置の排気能力 56m ³ /分 × 7台 = 392m ³ /分 各部屋の計算根拠は、5・3・4負圧装置計算式のとおり 設置場所等の詳細は別図(施工計画書の6を参照)のとおり
	使用する高性能 エアフィルターの種類及び その集じん効率(%)	フィルター名称…日本無機機(株) 製造 HEPAフィルター 集じん効率…0.1ミクロンで99.97%以上
使用する資材及びその種類	養生シート 0.1×1800(3600)壁用 0.15×1800(3600)床用 養生テープ 50mm幅 廃石綿等専用廃棄袋 485×700 650×850 860×1250 飛散抑制剤(アスベストダンプ) エスケー化研(株) 製造 飛散防止剤(硬化剤)(アスベストシール) エスケー化研(株) 製造	
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 出入口設備にセキュリティゾーン(エアシャワー)を設置し、負圧集じん機を稼働させ密閉養生した作業場内を負圧に保つ事によって、外部への石綿粉じんの飛散を防止する。 除去前に飛散抑制剤を石綿に十分に吹付け浸透させる。 石綿除去後に目に見えない残存石綿を封じ込めるために飛散防止剤(硬化剤)を散布する。 作業員が作業場より退出の際は、セキュリティゾーンの中でエアシャワーで洗浄し、作業外部へ石綿粉じんを飛散させない。	

様式第3の4

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
		 	 	 

特定粉じん排出等作業実施届出書

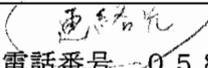
大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。

(届出先)

04年1月29日

氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
 名古屋市中区丸の内1丁目14番1
 株式会社 銭高組名古屋支店
 届出者 執行役員 支店長
 電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県犬山市大字羽黒新田字不二見1-5 (特定工事の名称) 敷島製パン(株)犬山工場増築・改修工事 TEL 0587-94-2061		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成16年2月20日	※整理番号	
	至 年 3月10日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	 愛知県 尾張事務所 16.1.29 第113-10号 受付
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	540㎡		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 延べ面積30460.12㎡	※備考
	注文者の氏名又は名称	敷島製パン(株) 代表取締役社長 盛田淳夫	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	 電話番号 0587-94-2061	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号 0594-29-1087	

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
 - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法	除○去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他	
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH（米国クリティカルシステム社製）56 m ³ /分 3台設置
	排気能力（m ³ /min）	（1時間当たり換気回数 4回以上） 施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠 施工区画の容積・・・350 m ³ ×5.5 m=1925 m ³ 必要な排気風量・・・1925 m ³ ÷15分=128.3 m ³ /分 換気装置の換気能力56 m ³ /分×3台=168 m ³ /分 各部屋の計算根拠は、別紙のとおり 設置場所等の詳細は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率（%）	フィルタ名称・日本無機(株)製 放射性エアゾル用高性能HEPAフィルタ 集じん効率・・・0.15ミクロンで99.97%以上
使用する資材及びその種類	養生シート・・・0.1×1800（3600）壁用 0.15×1800（3600）床用 養生テープ・・・50mm幅 廃石綿等専用廃棄袋・・・485×700×850×1280（表示掲載共に厚さ0.15mm） 飛散抑制剤・・・アスベスダンプ SK化研(株) 飛散防止剤・・・アスベスシール SK化研(株)	
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼働させ密封養生した作業場内を負圧に保ち出入口設置に、クリーンルーム（エアージャワー）を設置することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去前に飛散抑制剤（アスベスダンプ）を石綿に十分塗布し、湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防止剤（硬化剤＝アスベスシール）を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し（エアージャワー）外部へ石綿粉塵を飛散させない。	

- 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（m³）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

12年6月20日

愛知県

保健所長 殿

届出者 住所
氏名

愛知県江南市宮田町本田島131番地
昭和土建株式会社
代表取締役 尾関 時三

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

電話番号 電話(0587)58-7201~2(代)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	岩倉市神野町郷浦18 (特定工事の名称) 珠洲小学校運動場耐震補強、外壁塗装		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 12年6月9日	※整理番号	
	至 12年9月8日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	合格
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	89 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 578.5 m ² (階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	岩倉市役所	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号 0586-24-6155	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号 052-262-3024	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH do / B
	排気能力 (m ³ /min)	56 ^{m³} /min (1時間当たり換気回数 4回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	ULPA 2way - 99.99%
使用する資材及びその種類		湿潤剤 (AG-A) 飛散防止剤 (AG-C) 防炎シート 養生テープ (布)
その他の特定粉じんの排出又は飛散抑制方法		別紙添付

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成13年 4月 6日

愛知県知事 殿

住所 名古屋市中区錦二丁目19番1号
 届出者 氏名又は名称 株式会社 鴻池組名古屋支店
 代表者の氏名 常務取締役 瀬藤利生
 電話番号 支店長

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	岩倉市庁舎建設工事 (特定工事の名称) 岩倉市栄町1丁目66		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ○1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成13年 4月 23日	※整理番号	
	至 平成13年 4月 27日	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	78.4 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 2322 m ² (3階建)		
参考事項	注文者の氏名又は名称 岩倉市長		
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所 株式会社鴻池組名古屋支店 名古屋市中区錦2丁目19番1号 電話番号 052-202-4500		
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所 名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリナー付集塵機 設置台数 1 台 (作業室)
	排気能力 (m ³ /min)	28 (m ³ /min) (1 時間当たり換気回数最低 4 回以上)
	使用する高性能エアークリナーの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークリナー付集塵機 0.3 μm 微粒子を 99.97% 捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクター S, アステクター C 隔離用シート (床) : 厚さ 0.15mm ポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ 0.10mm ポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第 7 に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

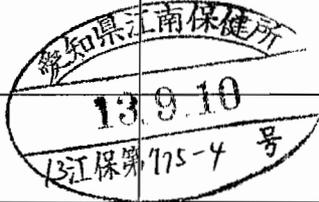
平成13年 9月 10日

江南保健所長 殿

住所
 届出者 氏名又は名称
 代表者の氏名
 電話番号

〒208番地
 ダイエーディスポウズ
 野義 君

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	岩倉市下木町市場136の2 (特定工事の名称) グランドタマコシ岩倉店解体工事			
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)			
特定粉じん排出等作業の実施期間	白 平成13年 9月25日	※整理番号		
	至 平成13年10月10日	※整理年月日	平成 年 月 日	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果		
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。			
特定建築材料の使用面積	6.3 m ²			
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。			
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 6,222 m ² (5階建)	※備考	
	注文者の氏名又は名称	株式会社グランドタマコシ		
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中村区稲西町208番地 株式会社ダイエーディスポウズ 事業部		電話番号 052-411-3811
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当		電話番号 052-323-8561

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアフィルター付集塵機 設置台数 1 台 (作業室)
	排気能力 (m ³ /min)	HEPA-AIRE1000 28 (m ³ /min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアフィルター付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類	飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート (床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ	
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法	①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。	

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



特定粉じん排出等作業実施届出書

13年3月5日

瀬戸保健所長 殿

住所 名古屋市中川区 泰成興業
 届出者 氏名 代表取締役社長
 (法人にあっては名称及び代表者氏名)
 電話番号

地

壽

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	尾張旭市旭ヶ丘旭ヶ丘地内 (水道施設管理) (特定工事の名称) 自家発空防音補修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 13年3月12日 至 13年3月31日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	76 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 m ² (階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	尾張旭市水道部	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	J22707(81) 052 電話番号 962-73024	



- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

J22707(81)
 FAX 052-962-7309

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH 20 1台
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり換気回数 4 回) 56 m ³ /min
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	ULPA Family- 99.99 %
使用する資材及びその種類		湿潤剤 (AG-A) 飛散防止剤 (AG-C) 養生シート 布テープ エアレス エアシャワー
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別紙添付

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
様式第3の4	大島	信田	信田	澤田 松田 橋本 岡田

特定粉じん排出等作業実施届出書

15年3月26日

愛知県 尾張 事務所長殿

愛知県尾張旭市平子町

住所 株式会社 ソーケ

TEL <0561> 53-1111

FAX <0561> 54-1111

届出者

氏名 代表取締役 三宅 信彦
(法人にあつては名称及び住所)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県尾張旭市三郷町角田1123 (特定工事の名称) 松下電工(株) 瀬戸工場アスベスト除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・捕集作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 15年4月10日	※整理番号	
	至 15年4月25日	※受理年月日	年 月 日
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	53.0 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 974.23m ² (4階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	松下電工株式会社 瀬戸工場	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	株式会社 ソーケン中野 現場代理人 電話番号 0561-53-5709	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	知多市原一丁目6番地ノ34 (株) 不動工 営 電話番号 0562-35-2327	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- 5 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができる。

別紙

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		(除去) ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	負圧防塵装置 DASH 20型
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり換気回数 4 回) 56 m ³ /MIN
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	HEPA(ハパ)フィルタ- 高性能微粒子フィルタ- 集じん効率 0.3µm 粒子を 99.9% 補集
使用する資材及びその種類		1. 浸透湿潤剤 アスベストンフ 2. シール剤 アスベストニール (エスケル研株式会社製) 3. ポリエチレンフィルム 厚さ 0.15 ミリ、0.10 ミリ 4. ガムテープ 5. ポリエチレン袋 厚さ 0.15 ミリ
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		添付図面に依る。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 1 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 2 その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

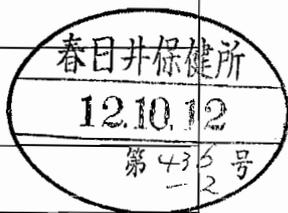
平成 12 年 10 月 12 日

愛知県知事 殿

届出者 住 所 名古屋市 高蔵寺 2-33
 名 称 日本 株式会社東海支 店
 代表者氏名 理 支 日

電話 (052) 563-2277 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	春日井市高蔵寺町2-33 (特定工事の名称) NTT高蔵寺交換所アスベスト除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 12年10月25日	※整理番号	
	至 12年12月8日 11-1 9-17	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	257 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 864 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	株式会社NTTフアミレックス	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中村区名駅4-24-8 電話番号 052-563-2277	
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市北区丸新町243 協和産業株式会社 電話番号 052-903-0018		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他	
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	HEPA-AIRE 2000 重量 85.5 kg、サイズ 810(W) × 660(D) × 810(H) mm 1 基
	排気能力 (m ³ /min)	43.2 m ³ /分 (1時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	1次フィルタ : 10 μm 以上の粒子 2次フィルタ : 5 μm 以上の粒子 HEPAフィルタ : 10 0.1 μm 以上の粒子を 99.97%
使用する資材及びその種類	集 塵 機 ・ エアーシャワー ・ 掃 除 機 エ ア レ ス ・ 養生フィルム 飛散抑制剤 ベストクリン700 飛散防止処理剤 ベストクリンG-2200K	
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	別 添	

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

課長	課長補佐	主任専門員	主査	担当
		   		

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成12年11月10日

愛知県知事 殿

届出者 住 所 春日井市東野町字小堤15番地の2
 名 称 梶田建設株式会社
 代表取締役 梶田哲夫
 代表者氏名

電話 (0568) 81-1101 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	春日井市春見町地内 (特定工事の名称) 旧図書館改修工事(建築)		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ④の項 改造・補修作業 4(件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成12年11月28日	※整理番号	
	至平成13年2月28日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	272.4 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1965 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	春日井市長	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	春日井市東野町字小堤15-2	電話番号 0568-81-1101
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋北区丸新町243 協和産業株式会社	電話番号 052-903-0018

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他	
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	HEPA-AIRE 2000 重量 85.5 kg . サイズ 810 (W) x 660 (D) x 810 (H) mm 基
	排気能力 (m ³ /min)	43.2 m ³ /分 (1時間当たり換気回数 4回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	1次フィルタ : 10 μm 以上 α 粒子 2次フィルタ : 5 μm 以上 α 粒子 HEPAフィルタ : 0.15 μm 以上 α 粒子を 99.97%
使用する資材及びその種類	集 塵 機 ・ エアーシャワー ・ 掃 除 機 エ ア レ ス ・ 養生フィルム 飛散抑制剤 ベストクリン700 飛散防止処理剤 ベストクリンG-2200K	
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	別 添	

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

課長	課長補佐	主任	主査	主査
				

平成13年 10月 3日

春日井保健所長 殿

住所 春日井市
 届出者 氏名又は名称 東洋
 代表者の氏名 代表取締役
 電話番号

15番地
 会社
 志彦

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条⁹15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	春日井市桃山町地内 (特定工事の名称) 上水道県水受水ポンプ場ポンプ棟他改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成13年 10月 19日	※整理番号	
	至 平成13年 11月 20日	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材 ^料 の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	965 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 786 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	春日井市長	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	春日井市弥生町2丁目45番地 東洋建設株式会社 現場責任者 電話番号 0568-81-4029	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリーン付集塵機 設置台数 3 台 (作業室)
	排気能力 (m ³ /min)	HEPA-AIRE1000 28 (m ³ /min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアークリーンの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークリーン付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート (床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



平成 13 年 / 〇 月 〇 日

春日井保健所長 殿

住所
届出者 氏名又は名称
代表者の氏名
電話番号

名古屋市中区錦一丁目18番22号
株式会社竹中工務店名古屋支店
取締役長 中村隆男

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条^{の1}第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	春日井市高蔵寺町北2丁目11 (特定工事の名称) 第一生命名古屋東支社高蔵寺分室改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成13年 10月 19日	※整理番号	
	至 平成13年 11月 10日	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	116 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 687 m ² (4階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	第一生命保険相互会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上社 3-714 株式会社竹中工務店名古屋支店 名東総合事務所長 電話番号 052-701-3704	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津 2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリナー付集塵機 設置台数 2 台 (作業室)
	排気能力 (m ³ /min)	HEPA-AIRE1000 28 (m ³ /min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアークリナーの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークリナー付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート (床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	副課長	査査	査査	担当
様式第3の4	特定粉じん排出等作業実施届出書	発		

愛知県知事 殿

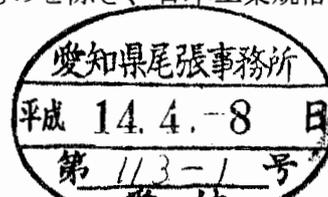
平成14年 4月 8日

住所 安城市緑町1丁目25番地
 届出者 氏名又は名称 東海建設株式会社
 代表者の氏名 代表取締役 加藤英日
 電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	春日井市鳥居松町5丁目81, 82 (特定工事の名称) 旧あさひ銀行建家解体工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成14年 4月 25日 至 平成14年 4月 26日	※整理番号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	579 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 m ² (階建) 立体型現場	※備考
	注文者の氏名又は名称	内藤 幸四郎	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区栄5丁目3-21 株式会社東海建設 担当	電話番号 052-264-0671
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当	電話番号 052-323-8561

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークフィルタ付集塵機 設置台数 3 台 (作業室)
	排気能力 (m ³ /min)	HEPA-AIRE1000 28~35 (m ³ /min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアークフィルタの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークフィルタ付集塵機 0.15 μm微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステタター-S, アステタター-C " R, " FP 隔離用シート (床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルタを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 () 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
様式第3の4				
尾張事務所長 殿	特定粉じん排出等作業実施届出書			平成14年10月15日

住所 春日井特定建設工事共同企業体
 届出者 氏名又は名称 名古屋市中村区名駅三丁目28番12号
 代表者の氏名 三菱電機株式会社中部支社
 電話番号 支社長

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条第5第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	春日井市桃山町地内 (特定工事の名称) 上水道県水受水ポンプ場電気設備改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成14年〃月〃日	※整理番号	
	至 平成14年〃月〃日	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	173 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・ 準耐火 延べ面積 786 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	春日井市長	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中村区名駅三丁目28番12号 三菱・春日井特定建設工事共同企業体 作業所長 電話番号 052-565-3086	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津 2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

愛知県尾張事務所
 平成 14.10.15 日
 第 113-3 号
 受付

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアフィルター付集塵機 設置台数 1台（作業室）
	排気能力（ m^3/min ）	HEPA-AIRE1000 28～35（ m^3/min ） （1時間当たり換気回数最低4回以上）
	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集塵効率（%）	高性能エアフィルター付集塵機 0.15 μm 微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート（床） : 厚さ0.15mmポリエチレンシート "（壁・他） : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

環	主	担
査	査	当



特定粉じん排出等作業実施届出書

平成14年 7月 5日

尾張事務所長 殿

住所 春日井市御幸町地内
 届出者 氏名又は名称 春東代
 代表者の氏名
 電話番号

〒465-0845 春日井市御幸町地内
 株式会社 島忠彦

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	春日井市御幸町地内 (特定工事の名称) 勝西浄化センター本館・滅菌棟内裝修繕		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成 14年12月20日	※整理番号	
	至 平成 15年1月30日	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	1085 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 3272 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	春日井市	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	春日井市弥生町2丁目45番地 東洋建設株式会社 現場責任者 電話番号 0568-81-4029	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津 2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 豊裕先 電話番号 052-323-8561	

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアフィルター付集塵機 設置台数 3台 (作業室)
	排気能力 (m ³ /min)	HEPA-AIRE1000 28~35 (m ³ /min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアフィルター付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート (床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 () 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
様式第3の4				

特定粉じん排出等作業実施届出書



平成 15 年 3 月 4 日

愛知県尾張事務所長 様

届出者 住所 (法人にあっては、所在地) 電話番号

氏名 (法人名) 名古屋市中区丸の内1丁目1番1号
株式会社 銭高組名古屋支店
 支店長

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項 (第2項) の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	春日井市鷹来町4957 (春日井浄水場構内) (特定工事の名称) 春日井浄水場本館電気設備整備に伴う改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 <u>3の項</u> 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 15年3月18日 至 15年3月25日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	約 168 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	<u>耐火</u> 準耐火 延べ面積 729.78 m ² (3階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	名古屋上下水道局	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	春日井浄水場本館電気設備整備に伴う改修工事 春日井市鷹来町4957 電話番号 0568-891-7481	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区錦1-19-25 (名古屋第一ビル アネックス) (株)ノザワ 名古屋支店 第2営業部 電話番号 052-201-8941	

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH20、HEPA2000
	排気能力 (m ³ /min)	56 m ³ /min (840 m ³ /時) (1時間当たり換気回数4回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	HEPAフィルター 0.15 μm 99.7%
使用する資材及びその種類		<ul style="list-style-type: none"> ○保護服=タイベック・マイクロブロック ○養生シート=ポリシート床0.15mm、壁・その他0.10mm ○保護マスク=CA-130、CA205 ○養生用布テープ=50mm ○使用薬液=粉じん飛散抑制剤 アスベスダンプ 粉じん飛散防止剤 アスベスシール
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		作業場内に負圧除塵装置を設置し、エアレスポンプにて湿潤化抑制を行い除去及び封じ込め処理を行う。(養生密封) 出入り口には、前室を設けたクリーンルームを作り、エアシャワー・真空掃除機等を設置する。

- 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	副 長 補 佐	主任 主 査	主 査	担 当
様式第3の4		特定粉じん排出等作業実施届出書		平成15年12月10日

尾張事務所長 殿 本府尾張清

住 所 名古屋市中区錦一丁目3番7号
 届出者 氏名又は名称 清水建設株式会社名古屋支店
 代表者の氏名 常務執行役員
 電話 番号 支店長

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	春日井市松本町1200 (特定工事の名称) 中部大学16号館解体工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成16年1月5日	※ 整理 番号	
	至 平成16年2月6日	※ 整理 年月日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※ 審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	246.9 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 528 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	学校法人三浦学園	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	春日井市松本町1200 清水建設株式会社 春日井工事センター 工事長 電話番号 0568-51-2163	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリナー付集塵機 設置台数 1 台（作業室）
	排気能力（ m^3/min ）	HEPA-AIRE1000 28～35（ m^3/min ） （1時間当たり換気回数最低4回以上）
	使用する高性能エアークリナーの種類及びその集塵効率（%）	高性能エアークリナー付集塵機 0.15 μm 微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターR, アステクターFP 隔離用シート（床） : 厚さ0.15mmポリエチレンシート "（壁・他） : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。 ②作業場を負圧にし、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ m^3 ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	長補佐	主任主査	主査	担当
特定粉じん排出等作業実施届出書				

4/26 立入予定
16年4月6日
(測定) 大気課連絡済

愛知県尾張事務所長 保健所長 殿

10 所行合セ(現場事務所)

届出者 住所 名古屋市中区丸の内一丁目8番20号
 名称 安藤建設株式会社名古屋
 執行役員
 支店長
 代表者氏名

電話(052) 211-4151 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	春日井市中央台2丁目5番地 (特定工事の名称) サンマルシェアピタ高蔵寺新築工事(伴)解体工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 <input checked="" type="checkbox"/> 1の項 解体作業 <input type="checkbox"/> 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 <input type="checkbox"/> 3の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 16年4月19日	※整理番号	
	至 16年5月31日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	2313.3 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積19,400m ² (B2F階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	高蔵寺=2-タウンセンター開発(株)	 愛知県尾張事務所 平成28年 16.4.-6日 第113-1号 受付
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区丸の内1-8-20 安藤建設(株)名古屋支店 電話番号(052) 211-4151	
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区大金山 2-20-2 名建高行(株) 郵便局の前(16番路の向) ☎ 090-3581-6686 電話番号(052) 524-0315		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		(除) 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他																									
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	千代田屋 DASH 20 1基																									
	排気能力 (m ³ /min)	16室の内 最大の室内 (1時間当たり換気回数 7回) 56 m ³ /min × 60 × 1 ÷ 室内 434 m ³ = 7.74																									
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	70Vフィルタ × 1枚 集じん効率 0.3 μm 以上 HEPAフィルタ × 1枚 99.99% 以上																									
使用する資材及びその種類		<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">湿润剂</td> <td style="width: 30%;">靴化学工業(株)</td> <td style="width: 20%;">アスシ-10Si3</td> <td style="width: 10%;">15kg入缶</td> <td style="width: 10%;">195缶</td> </tr> <tr> <td>固化剂</td> <td>"</td> <td>アスシ-10Si2</td> <td>18kg入缶</td> <td>33缶</td> </tr> <tr> <td>空中散布剂</td> <td>"</td> <td>アスシ-10Si1</td> <td>15kg入缶</td> <td>12缶</td> </tr> <tr> <td>隔離用シート</td> <td>床用 0.15mm厚PPシート</td> <td>1270.8m² × 2</td> <td>= 2541.6m²</td> <td>64本</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>壁用 0.1mm厚</td> <td>"</td> <td>1484 m² × 1</td> <td>= 1484 m² 38本</td> </tr> </table>	湿润剂	靴化学工業(株)	アスシ-10Si3	15kg入缶	195缶	固化剂	"	アスシ-10Si2	18kg入缶	33缶	空中散布剂	"	アスシ-10Si1	15kg入缶	12缶	隔離用シート	床用 0.15mm厚PPシート	1270.8m ² × 2	= 2541.6m ²	64本	"	壁用 0.1mm厚	"	1484 m ² × 1	= 1484 m ² 38本
湿润剂	靴化学工業(株)	アスシ-10Si3	15kg入缶	195缶																							
固化剂	"	アスシ-10Si2	18kg入缶	33缶																							
空中散布剂	"	アスシ-10Si1	15kg入缶	12缶																							
隔離用シート	床用 0.15mm厚PPシート	1270.8m ² × 2	= 2541.6m ²	64本																							
"	壁用 0.1mm厚	"	1484 m ² × 1	= 1484 m ² 38本																							
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依る(除去工事)																									

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿润剂・固化剂等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
様式第3の4		山田	山田	山田

特定粉じん排出等作業実施届出書
14日立入予定

16年6月8日

尾張事務所 新長 殿

届出者住所 名古屋市中村区椿町15番21号
 名称 北和建设株式会社名古屋支店
 代表者氏名 支店長



電話 () 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	春日市藤山台3丁目3 (特定工事の名称) 16-藤山台スーパー跡施設改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成16年6月12日	※整理番号	
	至 平成16年6月17日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	86.9 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火準耐火 延べ面積1251m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	春日市基盤整備公団	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中村区椿町15-21	電話番号 052-451-0707
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	豊田市金谷町4-50	電話番号 0565-34-4631	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除 去 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じ ん ・ 排 出 装 置	種類 ・ 型式 ・ 設置数	DASH20 IAF20 1基
	排気能力 (m ³ /min)	100m ³ /min (1時間当たり換気回数 4回) 110m ³ /min 125m ³ /min (ミダ替え)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290) 0.15 ミクロン粒子にて99.97%以上 パパコーポレーション社製
	使用する資材及びその種類	ARミラーNC・ND液 (除去用) AGミラーNA・NB液 (コーティング用) シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ
	その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し (Δ0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック等の養生類にも AGミラーNA液・NB液にてコーティングし、養生撤去時にも粉じんの飛散を防止する

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成16年12月10日
12.12 測定予定
18 張事務所と
炭粉回収機

愛知県知事 殿

届出者 住所 瀬戸市共栄通7丁目16番地
沢田建設株式会社
名称 代表取締役 澤田武憲
電話 (0561) 82-4376(代)

代表者氏名

電話 ()

印

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届けます。

特定工事の場所	春日井市高森台1丁目地内 高蔵寺浄水場排水機棟アスベスト除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成17年1月5日	※ 整理番号	
	至 平成17年2月8日	※ 受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※ 審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	1,182.90 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 2,356.59 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	愛知県愛知用水水道北部事務所	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	沢田建設株式会社	電話番号 0561-82-4376
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該した請負人の現場責任者氏名及び連絡場所	名古屋市北区丸新町243番地 協和産業株式会社	電話番号 052-903-0018

備考

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



内容に不備あり(7/23) 追加記載あり
 1/2受理(283)い
 15日 作業現場関係中の届出内容、作業材料
 9日 作業現場に届出済みの入工を行う様です。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成12年7月12日

愛知県知事 殿

37 ~ 1
 8.9

届出者 住 所 小牧市大字 田847番地の1
 名 称 藤原 株式会社
 代表者氏名 代表 藤原 稔
 電 話 78(代表)

電話 () 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	味岡中学校渡り廊下等改修工事 (特定工事の名称) 小牧市大字小松寺 366		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 2 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成12年7月27日	※整理番号	
	至平成12年8月11日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	362 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1724 m ² (3階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	小牧市建設部建築課	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	小牧市久保一色六反田 847-1	電話番号 0568-72-7778
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区丸新町243	電話番号 052-903-0018

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、規格A4とすること。

春日井保健所小牧支所
 12.7.12
 第1492-1号

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・ 封じ込め ・その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数 HEPA-AIRE 2000 重量 85.5 kg、サイズ 810(W)×660(D)×810(H)mm 基
	排気能力 (m ³ /min) 43.2 m ³ /分 (1時間当たり換気回数 4回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%) 1次フィルタ : 10μ以上α粒子 2次フィルタ : 5μ以上α粒子 HEPAフィルタ : 0.3μ以上α粒子を99.97%
使用する資材及びその種類	集塵機・エアシャワー・掃除機 エアレス・養生フィルム 飛散抑制剤 ベストクリン700 飛散防止処理剤 ベストクリンG-2200K
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	別添

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

支所長	支所長代理	課長	課長補佐	主任専門員	主査	担当

内容について審査したところ適合と認められおりて変更してはいい、
 ほか作業実施期間中の取組内容、作業基準等の遵守状況を確認する予定と入行の予定あり。

様式第3

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成27年7月24日

愛知県小牧 保健所長 殿

犬山市松本町四丁目56番地

届出者 住所 株式会社 シンエイライフ
 氏名 代表取締役 田中進一郎
 (法人にあっては名称及び代表者氏名)
 電話番号 電話<0568>62-2220

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	小牧市大字本庄2597-40 (特定工事の名称) 小牧市立本庄小学校木規模改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 12年8月7日	※整理番号	
	至 10年8月31日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	389 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 105 m ² (1階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	小牧市長	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	犬山市松本町四丁目56番地 (株)シンエイライフ	電話番号 0568-62-2220
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	同上	電話番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4に準ずること。



支所長	支所長代理	課長	課長補佐	主任専門員	主査	担当

内容について審査したところ適合と認められ小牧市の受審に付し、なお作業実施期間中に届出内容、作業着手の遅延等について点検の下取り入を進行予定とす。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成27年7月25日

愛知県 保健所長 殿
 犬山市 56番地
 届出者 株式会社
 住所 氏名 代印
 (法人にあっては名称及び代表者氏名)
 電話番号 電話<0568>62-2220

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	小牧市大字小牧原新田 1125番地 (特定工事の名称) 小牧原小学校校舎改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 12年8月16日 至 12年8月25日	※整理番号	
特定粉じん排出等作業の実施の期間		※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	240.6 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 80 m ² (1階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	小牧市長	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	犬山市松本町4丁目56番地 (株)ツシエイク 電話番号 0568-62-2220	
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	同上	電話番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とする。

春日井保健所小牧支所
 12.7.25
 第1492-3

支所長事務取扱	支所長代理	課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
高	高	高	高	高	高	湯山
特定粉じん排出等作業実施届出書						

作業実施期間中に10名以内内容作業
 中のうち1名は確認可能に記入
 後記

13年 7月 16日

春日井保健所長 殿

届出者 住所 小牧市 田1002番
 棟議 建言
 氏名 代表 輝
 電請 228
 (氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	小牧市大字村中 1045 (特定工事の名称) 村中小学校体育館建具改修等工事の内、石綿封じ工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成 13年 7月 28日 至 平成 13年 8月 10日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	約 266 m ²	※備考	
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり		
備考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 6,000 m ² (3階建)	
	注文者の氏名又は名称	小牧市	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	小牧市大字大鹿本新田 1002 (電話番号 0568-77-3228)	
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	日本インシュレーション 石巻市中区新築 1-25-8 (電話番号 052-243-0061)		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去 ・ 囲い込み ・ <u>封じ込め</u> ・ その他
集じん機・排気装置	種類 ・ 形式 ・ 設置数	1. 種類 高性能エアフィルタ付減圧集塵機 2. 形式 DASH-20 3. 設置数 1台/区 計1台
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり換気回数 4 回) 30 m ³ /min
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	New-HEPA x10 ULPA フィルタ 99.97% (0.15μm) 以上
使用する資材及びその種類		湿潤剤: 70779-シート 固化剤: 70779-シート 隔離シート: 0.15% (床用), 0.10% (その他用) 70779シート 両面及び片面粘着テープ
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		1. 他の場からの隔離: 作業場は前室を設ける。 2. 高性能エアフィルタを装備した減圧集塵機を設置し、作業場を負圧に保つ。 3. 除去する特定建築材を70779-シートにて湿潤化する。 4. 特定建築材の処理後、隔離シートを撤去する前、当該シート面に凝着固化剤を散布し、特定粉塵を処理する。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境部	課長補佐	主任主査	主査	担当
特定粉じん排出等作業実施届出書				
平成14年7月7日				

愛知県尾張事務所長
春日井保健所長 殿

(外) 受理に付

届出者 住所 豊明市大久伝1-4
氏名 株式会社 ユタカ
代表取締役 久 豊
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)
電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	日本ガイシ(株)小牧工場F-1乾燥機アスベスト除去工事 (特定工事の名称) 小牧市大字二重堀字田神 1155		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業実施の期間	自・平成14年 4月25日 至・平成14年 5月 5日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付石綿	※受理年月	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	除去 159.58 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	<input checked="" type="checkbox"/> 耐火 ・ 準耐火 延べ面積 35.640 m ²	※備考
	注文者の氏名又は名称	日本ガイシ 株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	株式会社 ユタカ 豊明市大久伝町西 57-4 電話番号 0562-92-6582	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	朝倉工業 株式会社 豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製) 1台
	排気能力 (m ³ /min)	DASH20E 風量 50m ³ /min
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS製保護服 (SDタイプ) シューズカバー 防塵マスク・カネ式 1121R 防塵カネ・No.1280 JIST8147 手袋・ジョー薄手 L 固化材・アスシール s i 3, s i 1 養生テープ・布粘着テープ 50mm×25mm 養生シート・PEシート 0.15mm 廃棄袋・PE袋 0.15mm
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
 - 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
特定粉じん排出等作業実施届出書				

平成15年10月27日 大気環境課 FAX済

尾張事務所長 殿

愛知県小牧市高根3丁目424

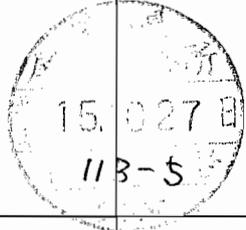
届出者 住所
氏名

伊藤建材株式会社
代表取締役 伊藤佳代

(法人にあつては名称及び代表者氏名)

電話番号 (0568) 79-9448

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	北外山コンプラ浄化槽解体工事に伴うアスベスト処理工事 (特定工事の名称) 小牧市大字北外山字沢渡2953番15		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業実施の期間	自・平成15年11月12日 (除去11/13~11/20)	※整理番号	
	至・平成15年11月30日	※受理年月	
特定建築材料の種類	吹付石綿	※審査結果 	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	除去 64.0 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	<input checked="" type="checkbox"/> 耐火 ・ 準耐火 延べ面積 151.82 m ²	※備考
	注文者の氏名又は名称	小牧市	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	伊藤建材 株式会社	小牧市高根3丁目424番地 電話番号 0568-79-5629
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	朝倉工業 株式会社	豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集 じ ん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製) 1台
	排気能力 (m ³ /min)	DASH20E 風量 50m ³ /min
	使用する高性能 エアフィルタの種類及び その集じん効率 (%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS製保護服 (SDタイプ) シュースカバー長 真空掃除機・ニルフィックスGM-80P 防塵マスク・サキ式 1121R 防塵カネ・No.1280 JIST8147 手袋・ショール薄手L 固化材・アスシール s i 3, s i 1 養生テープ・布粘着テープ 50mm×25m 養生シート・PEシート 0.15mm 廃棄袋・PE袋 0.15mm
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

別紙

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	ニルテックス マック1 1基 22.5/min ミドリ安全 MCA151 1基 25/min
	排気能力 (m ³ /min)	$25 \frac{m^3}{min} \times 60 \text{分} \div 255m^3 = 5.88$ (1時間当たり換気回数 5回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	ニルテックス社製 プレフィルタ × 1枚 中間フィルタ × 1枚 HEPAフィルタ × 1枚 集じん効率 99.97%以上
使用する資材及びその種類		飛散防止湿潤化剤 アスニUSi3 32缶 " 表面固化剤 " S11 4缶 隔離用シート 床 0.15mm PPシート 154m ² × 2重 = 308m ² 5本 壁 0.1mm " 228m ² = 228m ² 4本 接着テープ 日東電エニワロテープ 50mm × 0.2mm × 25m
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依る(除去法)

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 1 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 2 その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任査査	主査	担当

12

様式第3の4

大気環境管理課

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成16年 2月 20日

愛知県 尾張 事務所長殿

住所 名古屋市港区大江町6番地
名古屋菱重興産株式会社

届出者 氏名 代表取締役 内田 貴明
052-611-5579

(法人にあつては名称及びその代表者の氏名)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	(特定工事の名称) 愛知県小牧市東田中1200番地 三菱重工業株式会社名古屋誘導推進システム製作所焼却施設アスベスト除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 除去作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成16年2月26日	※整理番号	
	至 平成16年3月25日	※受理年月日	年 月 日
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	208.2 m ² 9x75=135+73.2=208.2		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 144.6m ² (階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	三菱重工業株式会社名古屋誘導推進システム製作所	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	愛知県小牧市東田中1200番地 名古屋菱重興産株式会社 所長 電話番号 052-611-5579	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区大須4丁目10番40号 不動建設株式会社 担当 電話番号 052-261-5137 090-1569-4563	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
3 ※印の欄には、記載しないこと。
4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
5 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができる。

別紙

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	超微細粉塵処理集塵機 E J D 5 F 型 2 台
	排気能力 (m ³ /min)	50 m ³ /分 (1時間当たり換気回数5回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	HEPA フィルター 0.3 μm 98% 200 m³/h
使用する資材及びその種類	飛散防止剤 : アスシール S i - 3 , アスシール S i - 2 隔離用シート : (床) 厚さ 0.15mm ポリエチレンシート // : (壁) 厚さ 0.10mm ポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ	
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	① 作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ② 作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集塵・排気装置を使用する。 ③ 除去処理剤をアスベスト含有吹付剤にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。	

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 1 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 2 その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
		特定粉じん排出等	作業実施届出書	酒井

7/26
本庁連絡簿
2016年7月26日
後日押付

愛知県尾張事務所長 殿

8/18 (水) ACTION
↓のくにTEL

総合建築
合資会社
代表社
小牧市大字2重塚24

信
1338

届出者 住所
名称
代表者氏名

電話 ()

印
番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	小牧市大字三ツ濑 476 (特定工事の名称)三ツ濑小学校給気排気機械室石綿除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成16年8月11日	※整理番号	
	至平成16年8月25日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	108 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積3477m ² (3階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	小牧市役所	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所		電話番号 0568-76-2288
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	岡野技建(株) 現場責任者 名古屋港区木場町6-36	電話番号 052-692-1373

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
3 ※印の欄には、記載しないこと。
4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

愛知県尾張事務所
16.7.26日
第113-6号
受付

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他					
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	MCA151 1基 25 m ³ /min マック1 1基 22.5 m³/min					
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり換気回数 / 2回) 25 m ³ /min × 60分 ÷ 117.8 m ³ = 12.73					
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">プレフィルター×各1枚</td> <td style="text-align: right;">集じん効率</td> </tr> <tr> <td>中間フィルター×各1枚</td> <td></td> </tr> <tr> <td>HEPAフィルター×各1枚</td> <td style="text-align: right;">99.97%以上</td> </tr> </table>	プレフィルター×各1枚	集じん効率	中間フィルター×各1枚		HEPAフィルター×各1枚
プレフィルター×各1枚	集じん効率						
中間フィルター×各1枚							
HEPAフィルター×各1枚	99.97%以上						
使用する資材及びその種類		<p>隔離用シート 床用0.15厚PPシート 3/m² × 2巻 = 62m² 2本</p> <p style="padding-left: 100px;">壁用0.1厚PPシート 1本</p> <p>接着用テープ 50mm×0.2mm×25M</p> <p>飛散防止湿潤化剤 アスシールSI3 15Kg/缶 14缶</p> <p>飛散防止表面固化剤 アスシールSI1 15Kg/缶 1缶</p>					
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依る					

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
特定粉じん排出等作業実施届出書 酒井				

平成16年12月27日

尾張事務所長 殿

届出者 住所 豊橋市 2番地の15
 氏名 朝倉 会社
 代表取 株式会社
 カネ

(法人にあつては名称及び代表者氏名)

電話番号 (0532) 62-6151

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	株式会社富士ロジテック 小牧倉庫(7、8号棟) アース処理工事 (特定工事の名称) 小牧市元町3-15		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 2 (件)		
特定粉じん排出等作業実施の期間	自・平成17年 1月15日	※整理番号	
	至・平成17年 2月28日	※受理年月	
特定建築材料の種類	吹付石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	封じ込め 2,795.0 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 ・ 準耐火 延べ面積 7,200.0 m ²	※備考
	注文者の氏名又は名称	(株)富士ロジテック	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	朝倉工業 株式会社	豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	朝倉工業 株式会社	豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、函面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製) 3台
	排気能力 (m ³ /min)	DASH20E 風量 50m ³ /min
	使用する高性能 エアフィルタの種類及び その集じん効率 (%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS 製保護服 (SDタイプ) シューズカバー長 真空掃除機・ニルックスGM-80P 防塵マスク・サキ式 1121R 防塵かぶね・No.1280 JIST8147 手袋・ジョーク薄手L 固化材・アスシール s i 2, s i 1 養生テープ・布粘着テープ 50mm×25m 養生シート・PEシート 0.15mm 廃棄袋・PE袋 0.15mm
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		アスシール固化工法 菊水化学工業株式会社 製

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

主 査	担 当
特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業	実 施 届 出 書
平成 17 年 4 月 5 日	豊 明 市 大 久 保 町 西 57-4

16

尾張事務所長 殿

豊明市大久保町西 57-4

届出者

住 所
氏 名

株式会社 ユタカ
代表取締役

の
豊

(法人にあつては名称及び住所)
電話番号 (0562) 92-6582

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	日本ガイシ(株)小牧工場 石膏型乾燥室ほかアスベスト撤去工事 (特定工事の名称) 愛知県小牧市大字二重堀字田神 1155		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業実施の期間	自・平成17年 4月 5日 至・平成17年 5月15日	※整理番号	
特定粉じん排出等作業実施の期間		※受理年月	
特定建築材料の種類	吹付石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	除去 1,677.0 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	<input checked="" type="checkbox"/> 耐火 ・ 準耐火 延べ面積 35,640.0 m ²	※備 考
	注文者の氏名又は名称	日本ガイシ 株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	株式会社 ユタカ 豊明市大久保町西 57-4 電話番号 0562-92-6582	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	朝倉工業 株式会社 豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格とす。



特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集 じ ん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製) 2台
	排気能力 (m ³ /min)	DASH20E 風量 50.0m ³ /min
	使用する高性能 エアフィルタの種類及び その集じん効率 (%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS製保護服 (SDタイプ) シューズカバー長 真空掃除機・ニルフィックスGM-80P 防塵マスク・サキ式 1121R 防塵カネ・No.1280 JIST8147 手袋・ジョーク薄手L 固化材・アスシール s i 3, s i 1 養生テープ・布粘着テープ 50mm×25m 養生シート・PEシート 0.15mm 廃棄袋・PE袋 0.15mm
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

H12年 9月 18日

瀬戸

保健所長 殿

届出者 住所 名古屋市中区松原3丁目2番8号
 氏名 取締役支店長 小松厚彦
 (法人にあっては名称及び代表者氏名)
 電話番号 052-324-2191

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	瀬戸陶栄ビルアスベスト除去工事 (特定工事の名称) 瀬戸市南仲えん切町5		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自	12年10月13日	※整理番号
	至	12年12月1日	※受理年月日
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	226 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積9720 m ² (9階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	N/Aファミリーーズ	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所		電話番号 052-324-2192
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株)コンストラク	電話番号 052-962-3024

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		(除去) ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH 20 /台
	排気能力 (m ³ /min)	56 m ³ /min (1時間当たり換気回数 4回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	HEPA フィルタ (99.99%)
使用する資材及びその種類		湿潤剤 (AG-A) 表面固化剤 (AG-C) 防炎シート 布材粘着養生テープ
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別紙添付

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

13年 2月 19日

愛知県知事 殿

住所 一宮市北神明町3丁目6番地の3
 届出者 笠松建設株式会社
 氏名 代表取締役 笠松 孟生
 電話(0536)71-4096番
 FAX(0536)71-4260番
 (氏名又は名称及び住所並びに法人に属する場合はその代表者の氏名)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	瀬戸市西荻町110番地 (特定工事の名称) 名古屋工業技術研究所 瀬戸分屋カ6棟 屋根改修に伴う石棉除去処理工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成13年3月6日 至平成13年3月15日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石棉	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり	※審査結果	愛知県瀬戸保健所 13.2.19 第376号
特定建築材料の使用面積	約 92 m ²	※備考	
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり		
備考	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 約 220 m ² (1階建)	
	注文者の氏名又は名称	石匠工業技術研究所 工務係	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	笠松建設株式会社 (電話番号 0586-71-4098)	
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	日本インシュレーション株式会社 名古屋営業所 名古屋市中区新栄1丁目35番8号 バレンティア新栄 〒460-0007 TEL (052)243-0061 (電話番号 FAX (052)243-0063)		

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 法・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん機・排気装置	種類・形式・設置数	1. 種類 高性能エアフィルタ付減圧集塵機 2. 形式 DASH-20 3. 設置数 1台/区 計1台
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり換気回数 4 回) 30 m ³ /min.
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	New-HEPA x10 ULPA フィルタ 99.97% (0.15 μm) 以上.
使用する資材及びその種類		湿潤剤: アクリルシート 固化剤: アクリルシート 隔離用シート: 0.15 mm (床用), 0.10 mm (90度用) アクリルシート 両面及び片面粘着テープ
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		1. 他の場内から隔離し、作業場は前室を設ける。 2. 高性能エアフィルタを設備した減圧集塵機を設置し、作業場を負圧に保つ。 3. 除去する特定建築材をアクリルシートにて湿潤化する。 4. 特定建築材の除去後、隔離シートを撤去する前には、当該シート面に凝着固化剤を散布し、特定粉塵を処理する。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

特定粉じん排出等作業等実施届書

平成 13 年 12 月 20 日

瀬戸保健所長

殿

名古屋市中区丸の内一丁目8番20号

届出者

安藤建設株式会社名古屋支店

執行役員
支店長

電話番号 TEL (052)211-4151

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名)

特定粉じん排出等を実施するので、大気汚染防止法第18条の15項(第2項)の規定により、次の通りお届けいたします。

特定工事の場所 (特定工事の名称)	愛知県瀬戸市共栄通2丁目12番地 ヤマナカ共栄店解体工事		
特定ふんじん等の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建設材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出作業の 実施期間	自 平成14年1月15日	* 整理番号	
	至 平成14年1月17日	* 受理年月日	
特定建設材料の種類	吹付け石綿	* 審査結果	
特定建設材料の使用カ所	見取り図どおり		
特定建設材料の使用面積	26.6㎡		
特定粉じん排出作業等の方法	別紙のとおり		
参 照 事 項	特定粉じん排出作業等の 対象となる建物の概要	S造平屋建延床面積1498㎡の撤去	* 備考
	注文者の氏名又は名称	株式会社ヤマナカ	
事 項	届をする者の現場責任者 の氏名及び連絡先	名古屋市中区丸の内1-8-20 工事部 安藤建設(株)名古屋支店 電話番号 052-211-4151	
	下請け人が特定粉じん排 出等作業を実施する場合 の当該下請け人の現場責 任者の氏名及び連絡場所	東海ビジネス開発株式会社 名古屋市中区福江一丁目7番1号 電話番号 090-1410-7043 052-872-3434	

- 備考 1 特定粉じん排出作業等の対象となる建築物の部分の見取り図を添付すること。見取り図は、主要寸法及び特定建設材料の主要箇所を記入すること
- 2 参考事項の欄に掲げる事項必須の記載事項でないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって大気汚染防止法第10条の4第2項1号に規定する事項のうち特定粉じん排出作業の対象となる建築物の概要及び同項第3条から第5条までに規定する事項を記載した書類のみとなす。
- 3 *印の欄には記載しないこと。
- 4 届出者、見取り図及び別紙の用紙の大きさは、図面表等やむを得ない場合を除き、日本工業規格A4とすること



別紙

特定粉じん排出等作業の方法

特定建設材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・形式・設備の数	ダスマックEX-750H/M 1機
	排気装置 (m ³ /min)	40m ³ /min
	使用する高性能エアークリナーの種類及びその集塵効率(%)	HEPAフィルター 0.3μ粉塵を99.97%を除去
使用する資材及びその種類		掃除機ニルフィクスGS-801HEPAフィルター0.3μ粉塵を99.97%を除去 養生用テープNo75050mm×25m プラチックシートDKホリシート0.15mm×2m×50m プラチックシート袋PE袋0.15mm900×1200 潤滑剤アスベスダンプ 458g/m ² 固形材アスベスシール 300g/m ²
その他の特定粉塵の排出又は飛散の抑制方法		早めのフィルターの交換及び施工箇所の完全隔離又監視の重視

- 備考
- 1、本様式は、特定粉塵作業ごとに作成すること。
 - 2、使用する資材及びその種類の欄には、潤滑剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作に使用する資材及びその種類記載すること。
 - 3、その他の特定粉塵作業又は飛散抑制方法も欄には大気汚染防止法施工規則別表第7の規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水方法、囲い込み又は封じ込み方法等を記載すること。
 - 4、作業上の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取り図を添付すること。見取り図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集塵・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
様式第8の4		仙田	吉藤	

特定粉じん排出等作業実施届出書

16年5月24日

愛知県尾張事務所 殿

名古屋市中区丸の内一丁目8番
 安藤建設株式会社名古屋支店
 住所 執行役員
 届出者 氏名 支店長
 (法人にあつては名称及びその代表者の氏名)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	(特定工事の名称) ユニ-瀬戸店解体工事 瀬戸市幸町33番地		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 (の項) 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 16年 6月 8日	※整理番号	
	至 16年 6月 12日	※受理年月日	年 月 日
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	252 300 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 9928 準耐火 延べ面積 279.60 m ² (5階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	ユニ-株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区丸の内1-8-20 安藤建設株式会社名古屋支店	電話番号 052-211-4151
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	愛知県名古屋市昭和区福江1-7-1 東海ビジネス開発株式会社	090-1410-7043 電話番号 052-872-3434

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
 - 5 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができる。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	ダスミックEXII-3700H/M 2機
	排気能力 (m ³ /min)	60m ³ /min (1時間当たり換気回数 4回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	HEPAフィルター 0.3μm粉塵を99.97%を除去
使用する資材及びその種類		掃除機 NPK(日本ニューマチック社)NX-3010 養生用テープ No75050mm×25m プラチックシート DKホリシート0.15mm×2m×50m プラチックシート袋 PE袋 0.15mm900×1200 エアスプレー 湿潤剤アスベストン ^o 458g/m ² 固形材アスベストール 300g/m ² ペビコーン ^o レッカー 日立 PA 600S
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		早めのフィルターの交換及び施工箇所の完全隔離又監視の重視

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 1 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 2 その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成12年5月8日

愛知県知事 殿

届出者 住 所 愛知県 豊成町福成60番地
 名 称 株式会社 御嶽建設
 代表者氏名 藤 鋼
 05617 2 1178
 電話 () 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	日進市蟹甲町池下 213-1 (特定工事の名称) JA あいち尾東本店 事務室改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 2 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 12年5月26日	※整理番号	
	至 12年6月10日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	125-8
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	177 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1,468 m ² (3階建)	※備考 876-1
	注文者の氏名又は名称	あいち尾東農業協同組合	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	日進市半野木町福成60 株式会社 御嶽建設	電話番号 05617-2-1178
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市北区丸新町243 協和産業(株)	電話番号 052-903-0018

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

連絡先

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	HEPA-AIRE 2000 重量 85.5 kg、サイズ 810 (W) × 660 (D) × 810 (H) mm 1 基
	排気能力 (m ³ /min)	43.2 m ³ /分 (1時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	1次フィルタ : 10 μm 以上の粒子 2次フィルタ : 5 μm 以上の粒子 HEPAフィルタ : 0.3 μm 以上の粒子を 99.97%
使用する資材及びその種類		集塵機 ・ エアージャワー ・ 掃除機 エアレス ・ 養生フィルム 飛散抑制剤 ベストクリン700 飛散防止処理剤 ベストクリンG-2200K
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別添

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成13年11月29日

愛知県知事 殿

届出者 東京都品川区西五反田1丁目25番1号
 東京トリムテック株式会社
 代表取締役 **最上 修**
 電話番号
 (氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名)

特定粉じん排出等を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所 (特定工事の名称)	愛知県日進市梅森町向江1630番地 ブロー室内石綿粉塵飛散防止処理工事		
特定粉じん排出等作業の 種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1(件)		
特定粉じん排出等作業の 実施の期間	自 平成13年11月21日	※整理番号	
	至 平成13年12月25日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	135 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の 対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 m ²	※備考
	注文者の氏名又は名称	日東衛生組合	
	届出をする者の現場責任 者の氏名及び連絡場所	東京トリムテック株式会社 東京都品川区西五反田1-25-1 TEL 03-3492-3430	
	下請負人が特定粉じん排 出等作業を実施する場合 の当該下請負人の現場責 任者の氏名及び連絡場所		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	ネガティブエアシステムH1000:ダイヤル10（負圧除じん装置）
	排気能力（ m^3/min ）	$28(\text{m}^3/\text{分}) \times 60\text{分} = 1680\text{m}^3/\text{H}$
	使用する高性能エアフィルター種類及びその集じん効率（%）	JIS Z4812に規定する高性能フィルターで、 $0.15\mu\text{m}$ 以上の粒子の捕集率が99.97%以上のもの。
使用する資材及びその種類		別紙 施工計画書参照（P.16, 35）
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別紙 施工計画書参照（P.20）

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ m^3 ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
--------	------	------	----	----

特定粉じん排出等作業実施届出書

8/27日の立入

愛知県尾張事務所 様

10階正内

平成 16 年 4 月 12 日

届出者 住所（法人にあっては、所在地）電話番号

氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）
 株式会社熊谷組名古屋支店
 支店長

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県日進市岩崎町阿良地12番地 (特定工事の名称) 愛知学院大学日進学舎汚水処理場改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 2 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 16 年 4 月 26 日 至 年 4 月 30 日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	愛知県 尾張事務所 平成 16.4.12 日 第113-3号 受付
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	217.6 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	※備考	
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積 298 m ² (2 階建)	
	注文者の氏名又は名称	愛知学院大学 学院長	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株)熊谷組 名古屋支店 電話番号 0561-72-2561	
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株)ノザワ 名古屋支店 愛知県名古屋市中区錦一丁目 19025090-3852-7116 電話番号 052-201-8941		

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成13年2月21日

愛知県知事 殿

届出者 住 所

瀬戸市共栄通
 名 称 沢田建設
 代表取締役 澤
 代表者氏名 電話 (0561

電話 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県東郷町大字諸輪地内 (特定工事の名称) 尾張東郷浄水場(東郷)電気室内装工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成13年3月8日	※整理番号	
	至平成13年3月19日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	159 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 976 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	愛知用水水道北部事務所	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	瀬戸市共栄通7-16 電話番号 0561-82-4376	
項	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	協和産業(株) 名古屋市北区丸新町243 電話番号 052-903-0018	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他	
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	HEPA-AIRE 2000 重量 85.5 kg . サイズ 810 (W) × 660 (D) × 810 (H) mm 1 基
	排気能力 (m ³ /min)	43.2 m ³ /分 (1 時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	1次フィルタ : 10 μm 以上の粒子 2次フィルタ : 5 μm 以上の粒子 HEPAフィルタ : 0.15 μm 以上の粒子を 99.97%
使用する資材及びその種類	集 塵 機 ・ エアシャワー ・ 掃 除 機 エ ア レ ス ・ 養生フィルム 飛散抑制剤 ベストクリン700 飛散防止処理剤 ベストクリンG-2200K	
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	別 添	

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



特定粉じん排出等作業実施届出書

平成 14 年 2 月 13 日

愛知県知事 殿

届出者 住 所 瀬戸市
沢田
名 称 代表取締役
代表者氏名 電

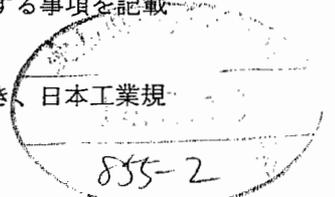
16番
社
賢成
4376代

電話 () 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県東郷町諸輪地内 (特定工事の名称) 尾張東部浄水場(東郷)汚泥処理室内外裝修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 3 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成 14 年 2 月 27 日	※整理番号	
	至平成 14 年 3 月 15 日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	268 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 ・ 準耐火 延べ面積 976 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	愛知県愛知用水水道北部事務所	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	瀬戸市栄通7-16 電話番号 0561-82-4376	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市北区丸新町243 協和産業(株) 電話番号 052-903-0018	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
3 ※印の欄には、記載しないこと。
4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
		  		  

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

*本年度の測定は終了

16年 2月 6日

愛知県尾張事務所長 殿

しついで

届出者 住 所 愛知県
名 称 株式
代表者氏名 代
電 話

町宮前25番
工務店
木幸弘
0521代

電話 () 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字土倉68 (特定工事の名称) 総合教育センター本館棟耐震改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成16年 2月 21日	※整理番号	
	至平成16年 2月 29日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	52 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐 火 準耐火 延べ面積 m ² (階建)	※備 考
	注文者の氏名又は名称	愛知県建設部公共建築課	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	愛知県豊田市長瀬木町宮前25番地 電話番号 0561-72-0512	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	愛知県豊田市長谷町4-50 電話番号 0565-74-4631	

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除 去 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じ ん	種類 ・ 型式 ・ 設置数	DASH20 IAF20 1基
排 出	排気能力 (m ³ /min)	100m ³ /min (1時間当たり換気回数 4回) 110m ³ /min 125m ³ /min (ミダケ替え)
装 置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290) 0.15ミクロン粒子にて99.97%以上 ベハコーポレーション社製
使用する資材及びその種類		ARミラーNC・ND液 (除去用) AGミラーNA・NB液 (コーティング用) シート床 0.15mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ
その他特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法		上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し (Δ0.2平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤ ーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック 等の養生類にも AGミラーNA液・NB液にてコーティングし、 養生撤去時にも粉じんの飛散を防止する

備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
様式第3の4				

特定粉じん排出等作業実施届出書

17年1月25日
2月8-9日の5日(土)迄

尾張事務センター長 殿

現場が山崎かこ

届出者 住 所
名 称
代表者氏名

愛知県加茂郡三好町大字打越字生賀山35番地5
2/42
松本建設株式会社
代表取締役 松本敏春

電話 (0561) 34-4722

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県豊田市内大字諸車無地内 (特定工事の名称) 尾張事務センター(車庫)導水ポンプ室等内装修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成17年 2月 7日	※整理番号	
	至 平成17年 3月 10日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	177.5 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 2355 m ² (1F-2F階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	愛知県豊田市内水道工部事務所	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	尾張事務センター(車庫)打越字生賀山35-5 松本敏春(印)	電話番号 0561-34-4726
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	豊田金谷 174-50 三浦オホロ化工	電話番号 0565-34-4631

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
3 ※印の欄には、記載しないこと。
4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除 去	囲い込み	封じ込め	その他	
集 じん	種類 ・ 型式 ・ 設置数	DASH20 IAF20				1基
排 出	排気能力 (m ³ /min)	42 m ³ /min 48 m ³ /min 56 m ³ /min (3倍増)				(1時間当たり換気回数 4回)
装 置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290)				0.15 ミクロン粒子にて99.97%以上 へパコーポレーション社製
使用する資材及びその種類		ARシラー-NC・ND液 (除去用) AGシラー-NA・NB液 (コーティング用)				シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ
その他特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法		上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し (Δ0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤ ーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック 等の養生類にも AGシラー-NA液・NB液にてコーティングし、 養生撤去時にも粉じんの飛散を防止する				

備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成12年8月7日

愛知県知事 殿

届出者 住 所 愛知県日進市米野木町福成153
 名 称 株式会社 作定工業
 代表者氏名 代表取締役 鈴木 宏

電話 (05617)-4-1008 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県日進市米野木町福成153 (特定工事の名称) 県立芸術大学三ヶ峯住宅等改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 12年8月21日	※整理番号	
	至 12年9月2日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果 	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	160 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1867 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	愛知県建設部公共建築課	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	日進市米野木町福成153-2 電話番号 05617-4-1008	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	協和産業(株) 名古屋市区丸新町243 電話番号 052-903-0018	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

大気汚染防止法(大気汚染防止法)101
 運送用
 運送用(大気汚染防止法)
 確認用(大気汚染防止法)
 12.8.7 入
 作業者: 環境測定
 検査員: 環境測定(大気汚染防止法)

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	HEPA-AIRE 2000 重量 85.5 kg、サイズ 810(W) × 660(D) × 810(H) mm 基
	排気能力 (m ³ /min)	43.2 m ³ /分 (1時間当たり換気回数 4回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	1次フィルタ : 10 μm 以上の粒子 2次フィルタ : 5 μm 以上の粒子 HEPAフィルタ : 0.3 μm 以上の粒子を 99.97%
使用する資材及びその種類		集塵機 ・ エアシャワー ・ 掃除機 エアレス ・ 養生フィルム 飛散抑制剤 ベストクリン700 飛散防止処理剤 ベストクリンG-2200K
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別添

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成13年 9月 14日

愛知県知事 殿

届出者 名古屋市中区丸の内三丁目21番25号
 佐藤工業株式会社名古屋支店
 専務執行役員
 支店長
 電話番号 052-702-7284
 (氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名)

特定粉じん排出等を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所 (特定工事の名称)	長久手町総合福祉会館等改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成13年 6月 21日 至平成14年 1月 31日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	169㎡		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 ㎡	※備考
	注文者の氏名又は名称	長久手町総合福祉会館	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	愛知郡長久手町大字岩作字城の内地内 佐藤工業株式会社 長久手町作業所 TEL 0561-63-4325	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	東京トリムテック株式会社 愛知県尾張旭市東印場越水3796 TEL 0561-55-0232	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	ネガティブエアシステム型(負圧除じん装置) 3台
	排気能力 (m ³ /min)	28 (m ³ /分)×60分=1,680 m ³ /H
	使用する高性能エアフィルター種類及びその集じん効率 (%)	JIS Z4812に規定する高性能フィルターで、0.15μm以上の粒子の捕集率が99.97%以上のもの
使用する資材及びその種類		別紙施工計画書通り(P.19)による
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別紙施工計画書通り(P.23・P.24)による

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(%)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

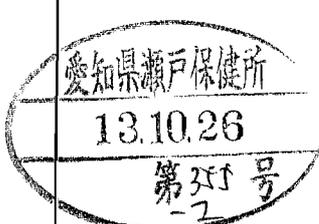
平成 13 年 10 月 26 日

瀬戸保健所 殿

届出者 瀬戸
株
代表

2丁目679
藤工務
藤隆

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県長久手町熊張地内		
特定工事の名称	農業集落排水処理施設受託事業熊張地区工事に伴う吹付け石綿除去処理		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1件		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 13 年 10 月 26 日	※整理番号	
	至 13 年 10 月 26 日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿		※審査結果
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり		
特定建築材料の使用面積	吹付け石綿 335 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積 1,068 m ² (B1~1F)	※参考
	注文者の氏名又は、名称	名古屋農地開発事務所長	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	瀬戸市中水野町2-679 株式会社 加藤工務店 現場代理人 0561-48-1161	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を、実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	東京都中央区銀座1-18-2 日東紡績株式会社 電話番号 03-3562-4294	

備考1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。
見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入する。

2 参考事項の欄に掲げる事項は、必須の必要事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は同欄を大気汚染防止法施工規則第10条の4第2項第1号に規定する事項の内、特定粉じん排出等作業の対象建築物の概要および、同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。

3 ※印の欄には、記載しないこと。

4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものお除き

特定粉じん排出等作業の方法

集じん・排気装置	種類・型式・設置数	施工区画の負圧確保に必要な換気風量の計算根拠 施工区画の容積の詳細は負圧の確保参照 必要な換気能力の詳細は負圧の確保参照 換気装置の換気能力の詳細は負圧の確保参照 設置場所等の詳細は別図のとおり
	排気能力 (m ³ /min)	
	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集じん効率 (%)	
使用する資材及びその種類		プラスチックシート・粘着テープ類・防じん保護服及び シューズカバー・防じん用全面体マスク・半面体マスク 石綿廃棄袋・各種フィルター類 石綿処理剤(アステクターS及びCw)又は、同等品
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		隔離養生の上、負圧除じん装置を稼動し、除去前に 粉じん飛散抑制剤を吹付けて除去する。 除去後、除去面に粉じん飛散防止処理剤を、 まんべんなく吹付けし粉じん飛散を抑制する。 尚、プラスチックシートには、粉じん飛散抑制剤を吹 付けし粉じん飛散を抑制する。

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。
見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。(省略)

特定粉じん排出等作業実施届出書

14年3月27日

瀬戸保健所長 殿

届出者 住所 名古屋市中村区 堀内ビル
 名称 三晃金属工業 古屋
 支店長
 代表者氏名 電話 052-582-0311
 電話 () 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県瀬戸市長久寺町平池105丸住宅 (特定工事の名称)丸住宅ボイラ室・汚水処理場アスベスト除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成14年4月22日	※整理番号	
	至平成14年5月2日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	愛知県瀬戸保健所 14.3.27 第351号
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	97.7 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火準耐火 延べ面積200 m ² (1階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称		
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中村区名馬3丁目25-9 電話番号 052-582-0311	
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	豊田市金谷町4-50 電話番号 0565-34-4631		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除 去 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じ ん ・ 排 出 装 置	種類 ・ 型式 ・ 設置数	ネガティブエアースystem 千代田屋製 DASH20 IAF20 1基
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり寒気回数 4回) 42 m ³ /min
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290) 0.15ミクロン粒子にて99.97%以上 へパコーポレーション社製
使用する資材及びその種類	ARシーラーNC、ND液 (除去用) ARシーラーNA、NB液 (コーティング用) シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ	
その他特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法	上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し (△0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤ ーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック 等の養生類にもAGシーラーNA、NB液にてコーティングし、 養生撤去時にも粉じんの飛散を防止する	

備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。

2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

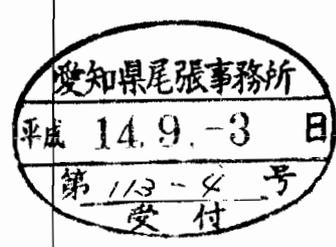
3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主査	主査	担当
様式第3の4	(特) 定 粉 じん 排 出 等 作 業	出 等	作 業 (実 施 届 出 書)	平成 14 年 9 月 3 日
尾張事務所所長 殿				

住 所 名古屋市中川区西日置一丁目1番5号
 届出者 氏名又は名称 株式会社熊谷組名古屋支店
 代表者の氏名 執行役員
 電話 番号 支店長

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所	愛知郡長久手町大字熊張 (特定工事の名称) 元青少年公園中央管理棟石綿除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成14年 9月20日 至 平成14年 10月30日	※ 整 理 番 号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※ 整 理 年 月 日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※ 審 査 結 果	
特定建築材料の使用面積	375 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 耐火・準耐火 延べ面積 2379 m ² (3階建)	※備考	
	注文者の氏名又は名称	愛知県建設部公共建築課	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	愛知郡長久手町大字熊張 株式会社熊谷組名古屋支店 青少年公園作業所 主任 電話番号 0561-61-0041	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津 2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリナー付集塵機 設置台数 4 台 (作業室)
	排気能力 (m ³ /min)	HEPA-AIRE1000 28~35 (m ³ /min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアークリナーの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークリナー付集塵機 0.15 μm 微粒子を 99.97% 捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターR, アステクターFP 隔離用シート (床) : 厚さ 0.15mm ポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ 0.10mm ポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
		   		  

様式第304

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成15年8月6日

愛知県知事 殿

届出者 住所 瀬戸市 26の? 会社 健治
 名称 代表取締役
 代表者氏名

電話 (0561) 82-7145

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知郡長久手町大字岩作地内 (特定工事の名称) 県立芸術大学改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 3(件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成15年8月20日	※ 整理番号	
	至 平成15年8月30日	※ 受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※ 審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	147.7 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 2.685 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	愛知県建設部公共建築課	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	瀬戸市西長根町26-2	電話番号 0561-82-7145
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該した請負人の現場責任者氏名及び連絡場所	名古屋市北区丸新町243番地 協和産業株式会社	電話番号 052-903-0018	

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除 ○ 去 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん	種類 ・ 型式 ・ 設置数	DASH20 IAF20 (施工面囲い込み)
排出	排気能力 (m ³ /min)	100 m ³ /min (1時間当たり換気回数 4回) 110 m ³ /min 125 m ³ /min (ミダ替)
装置	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290) 0.15 ミクロン粒子にて 99.97% 以上 ペパコーポレーション社製
使用する資材及びその種類		ARシラー・NC・ND液 (除去用) AGシラー・NA・NB液 (コーティング用) シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ
その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し (Δ0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック等の養生類にも AGシラー・NA液・NB液にてコーティングし、養生撤去時にも粉じんの飛散を防止する

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長	査	主査	担当
様式第3の4	特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 実 施 届 出 書			
尾張事務所	殿			平成 16 年 4 月 9 日

5/6 立入社, 特管と理考設置報告書

住 所 名古屋市中区新栄町2丁目14番地
 出者 氏名又は名称 鹿島建設株式会社名古屋支店
 代表者の氏名 常務取締役 中野征貞
 電話 番号 支店長

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所	屋外駐車場整備計画に伴うアスベスト撤去工事 (特定工事の名称) 愛知郡長久手町大字岩作又21番地		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成 16 年 4 月 26 日	※ 整 理 番 号	
	至 平成 16 年 5 月 30 日	※ 整 理 年 月 日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	280 m ² 329		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 約 5507 m ² (4階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	愛知医科大学	
事 項	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	愛知郡長久手町大字岩作隅田 83-1 鹿島建設(株)愛知医大工事事務所 工事責任者 電話番号 0561-62-9037	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津 2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアフィルター付集塵機 設置台数 2台（作業室）
	排気能力（ m^3/min ）	HEPA-AIRE1000 28～35（ m^3/min ） （1時間当たり換気回数最低4回以上）
	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集塵効率（%）	高性能エアフィルター付集塵機 0.15 μm 微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターR, アステクターFP 隔離用シート（床） : 厚さ0.15mmポリエチレンシート "（壁・他） : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。 ②作業場を負圧にし、作業場の排気に高性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を設置し使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ m^3 ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
様式第 〇〇〇	大島	井上	出原	加藤

特定粉じん排出等作業実施届出書

65-953-59

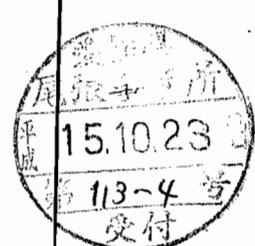
尾張

事務所長
保健所長 殿

15年10月23日

届出者 住所 愛知県稲沢市竹腰東町三十二番地
株式会社大崎工務店
氏名 代表取締役 大崎康正
(法人にあっては名称及び代表者氏名)
電話番号 電話(0587)32-6955

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県中島郡平和町地内 (特定工事の名称) 稲沢市消防署平和分署改修工事(車庫改修工事)		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 15年11月10日 至 15年11月20日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	290 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 426.6m ² (階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	稲沢市都市開発部建築課	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所		電話番号 0587-22-6955
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	株コニテック	電話番号 052-962-3004

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

8600-303K

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH 20 2台
	排気能力 (m ³ /min)	66m ³ /min (1時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	HEPA フィルター 99.97%
使用する資材及びその種類		エアシャワー エアレス ポリエチレンシート 養生テープ
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		湿潤剤 (AG-A) 飛散防止処理剤 (AG-C)

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
様式第3の4				

特定粉じん排出等作業実施届出書

16年9月10日

尾張事務所 保健所長 殿

届出者 住所 名古屋市西区
 名称 株式会社
 取締役社長
 代表者氏名

20号
 目
 次

電話 (052) 531-1536

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	西春日井郡師勝町大井津木字狭場15番地 (特定工事の名称) 西春日井郡師勝町大井津木字狭場15番地内ア2外除去 排水設備改修及びボイラ揚げ降し装置設置工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成16年9月20日	※整理番号	
	至平成16年9月30日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	愛知県 尾張事務所 平成16年 16.9.10日 第113-8号 受付
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	240.2 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積734.0m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	西春日井郡師勝町大井津木字狭場15番地	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市西区城田4丁目25番20号 734.0m ² 電話番号052-531-1536	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	豊田金谷町4-50 電話番号0565-34-4631	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除 芥 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん	種類 ・ 型式 ・ 設置数	DASH20 IAF20 1基
排 出	排気能力 (m ³ /min)	100m ³ /min (1時間当たり換気回数 4回) 110m ³ /min 125m ³ /min (ミダケ替え)
装 置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	NEW HEPA プレート (610x610x290) 0.15ミクロン粒子にて99.97%以上 ヘパコーポレーション社製
	用する資材及びその種類	ARシ-ラ-NC・ND液 (除去用) AGシ-ラ-NA・NB液 (コーティング用) シート床 0.15mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ
	その他特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法	上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し (Δ0.2平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤ ーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック 等の養生類にも AGシ-ラ-NA液・NB液にてコーティングし、 養生撤去時にも粉じんの飛散を防止する

備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

京都府東区根岸一丁目2番13号
 勝村建設株式会社
 代表取締役社長
 勝村 衛

9/6日 測は予定してあり
 予定より工事が早くなり
 測はできるから
 16年9月6日

(届出先)
 愛知県尾張事務所

氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
 名古屋市中東区姫若町12番地
 勝村建設株式会社名古屋支店
 取締役支店長 林 敏子
 電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県西春日井郡新川町大字河原地内 (特定工事の名称) 激甚災害対策特別緊急河川工事 TEL 052-401-5625		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 16 年 9月22日	※整理番号	
	至 16 年 10月31日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	愛知県尾張事務所 平成26年9月6日 第113-7号 受付
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	165.0 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 準耐火 延焼面積 202 m ²	※備考
	注文者の氏名又は名称	愛知県	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所		電話番号052-702-2223
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所		電話番号0594-29-1087

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
 - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH（米国クリティカルシステム社製）56 m ³ /分 3台設置
種類・型式・設置数	
排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり換気回数 4回以上) 施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠 施工区画の容積・・・202×1.8m=363.6m ³ 必要な排気風量・・・363.6m ³ ÷15分=24.3m ³ /分 換気装置の換気能力56m ³ /分×1台=56m ³ /分 各部屋の計算根拠は、別紙のとおり 設置場所等の詳細は、別紙のとおり
使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機網製 放射性エアゾル用高性能HEPAフィルター 集じん効率・・・0.15ミクロンで99.97%以上
使用する資材及びその種類	養生シート・・・0.1×1800(3600)壁用 0.15×1800(3600)床用 養生テープ・・・50mm幅 廃石綿等専用廃棄袋・・・485×700×850×1280 (表示掲載共に厚さ0.15mm) 飛散抑制剤・・・アスベスダンプ SK化研(株) 飛散防止剤・・・アスベスシール SK化研(株)
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼働させ密封養生した作業場内を負圧に保ち出入口設置に、クリーンルーム(エアシャワー)を設置することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し(エアシャワー)外部へ石綿粉塵を飛散させない。

- 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3

環境保全課長	課長補佐	主任査査	主任査査	担当
				

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成17年4月28日

尾張事務

保健所長 殿

〒463-0297

届出者 住所 横浜市神奈川区新浦島町1丁目1番地25
 名称 キリンエンジニアリング株式会社
 代表取締役社長 千葉博正

電話(045) 451-7600 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県西春日井郡新川町大字手野字花塚100 (特定工事の名称) 排水処理場機破室壁面改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ○3の項 改造・補修作業 2 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成17年 5月 23日	※整理番号	
	至平成17年 6月 30日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	愛知県 尾張事務所 平成17.4.28日 第113-1号 受付
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	745 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 延べ面積 591.77 m ² (階建) 耐火 125.11 m ²	※備考
	注文者の氏名又は名称	キリンビル株式会社 名古屋工場	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	愛知県西春日井郡新川町大字阿原字神門138 電話番号 052-409-5223	
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	愛知県豊田市金谷町4-50 電話番号 0565-34-4631		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

別紙

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除去	囲い込み	封じ込め	その他	
集じん・排出装置	種類 ・ 型式 ・ 設置数	DASH20				1基
	排気能力 (m ³ /min)	42 m ³ /min ・ 48 m ³ /min ・ 56 m ³ /min (3段階切換え)				(1時間当たり寒気回数 4回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290)				0.15ミクロン粒子にて99.97%以上 ハパコーポレーション社製
使用する資材及びその種類		アスシールSi3 (石綿湿潤処理)				アスシールSi1 (残留石綿固化・空中散布)
その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600)				ニチバン布粘着テープ
		上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し (Δ0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック等の養生類にも アスシールSi1 にてコーティングし、養生撤去時にも粉じんの飛散を防止する				

備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課長	課長補佐	主任主査	主査	担当
				

様式第304

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成 17 年 2 月 18 日

愛知県知事 殿

届出者 住所 愛知県 大猿尾
 名称 大天工業株式会社
 代表者氏名 大天 憲

0562-45-1236 印
 電話 () 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県豊山町大字豊場字大山98 生鮮加工センター解体工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自	平成17年3月5日	※ 整理番号
	至	平成17年3月16日	※ 受理年月日
特定建築材料の種類	吹付け石綿		※ 審査結果
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	224.00 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 746.8 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	愛知県経済農業協同組合連合会	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	大天工業株式会社	電話番号 0562-45-1234
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該した請負人の現場責任者氏名及び連絡場所	名古屋市北区丸新町243番地 協和産業株式会社	電話番号 052-903-0018

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去 [○] ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	AERO-CLEAN ECONO #9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 1基
	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m ³ /分(1200rpm) 54m ³ /分(1900rpm)
	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集じん効率(%)	1次フィルター : 10 μ 以上の粒子 2次フィルター : 5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター : 0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用する資材及びその種類		エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム 飛散抑制剤: ベストクリン700 飛散防止処理剤: ベストクリンG-2200K <small>ナリ(国産)</small>
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別添

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

12年11月30日

師勝 保健所長 殿

届出者 住 所 名古屋
真柄
名 称 取締
支店
代表者氏名

丁目8番19号
名古屋支店
邦夫

電話 (052) 961-8521 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

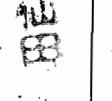
特定工事の場所	西春日井郡西春日大字西ノ保清水田5 (特定工事の名称) 庁舎施設補修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 12年12月9日	※整理番号	
	至 12年12月25日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	500 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 6880m ² (4階建) B/F1	※備考
	注文者の氏名又は名称	西春日	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市東区泉1丁目8-19 真柄建設(株)名古屋支店	電話番号 052-961-8521
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市東区山口町12-13 (株)三喜屋	0901-862-0496 電話番号 052-936-3335	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	千代田屋 DASH 20 1基
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり換気回数 6回) 56m ³ /min × 60分 ÷ 室内 840m ³ = 6.22
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	中密フィルタ - ×1枚 プレフィルタ - ×1枚 HEPAフィルタ - ×1枚 集じん効率 0.3μmで 99.97% 以上.
使用する資材及びその種類		注入剤) 苛性化学工業 アスシ-ル Si1 15kg 7缶 空中散布剤) " アスシ-ル Si2 18kg 25缶 固化剤 隔離用シート 0.15厚PPシート 500m ² × 2巻 = 1000m ² 14本 " 0.1 " 468m ² = 468m ² 7本
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依る(封じ込め工事)

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

所長	次長	課長	課長補佐	主任専門員	主査	担当
						

特定粉じん排出等作業実施届出書

受理して3日以内
6/20/62
19年6月5日

師勝保健所 所長 殿

名古屋市北区駒止町2-131

住所 株式会社 翔テック
届出者 氏名 代表取締役 田中 勇
(法人にあっては名称及び代表者氏名)
電話番号 (052) 917-1306

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	西春日井町西枇杷長町九丁目二番一 (特定工事の名称) 騒音対策撤去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 19年6月22日 至 19年6月30日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果 愛知県師勝保健所 13.6.5 第361号	
特定建築材料の使用面積	105 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火準耐火 延べ面積 29.6 m ² (1階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	三菱重工工業(株) 冷暖事業本部	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	林 翔テック	電話番号 052 917-1306
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株) エンスター	電話番号 052 962-3024

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
3 ※印の欄には、記載しないこと。
4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去・ 囲い込み・ 封じ込め・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH do / 台
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり換気回数 4 回) 56 m ³ /min
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	ULPA 2.5μm - 99.98%
使用する資材及びその種類		湿潤剤 (AG-A) 飛散防止処理剤 (AG-C) 養生シート 0.15mm 0.1mm 養生テープ エアシート エアレス
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別紙添付

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

課長	課長補佐	主任	主査	出 当
特定粉じん排出等作業実施届出書				

平成14年9月2日

尾張事務所長 殿

名古屋市緑区滝ノ水一丁目126番地

届出者 住所 有限会社リハウジング名古屋
氏名 代表取締役 鶴飼 幸彦

(法人にあつては名称及び代表者氏名)

電話番号 (052) 892-3721

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	三菱重工業(株)名古屋冷熱工場 103-3Fアスベスト処理工事 (特定工事の名称) 愛知県西春日井郡西枇杷島町旭町3丁目1番地		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 <input checked="" type="checkbox"/> 3の項 改造・補修作業 4 (件)		
特定粉じん排出等作業実施の期間	自・平成14年 9月14日	※整理番号	
	至・平成14年11月20日	※受理年月	
特定建築材料の種類	吹付石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	除去 2,192.0 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	<input checked="" type="checkbox"/> 耐火 ・ 準耐火 延べ面積 15,552.0 m ²	※備考
	注文者の氏名又は名称	三菱重工業 株式会社 冷熱事業本部	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	有限会社 リハウジング名古屋	名古屋市緑区滝ノ水1丁目126番地 電話番号 052-892-3721
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	朝倉工業 株式会社	豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製) 2台 ダズミックEX-3700 (新東 ダストコレクター(株) 製) 2台
	排気能力 (m ³ /min)	DASH20E 風量 50m ³ /min ダズミックEX-3700 風量 70m ³ /min
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS製保護服 (SDタイプ) シューズカバー・長 防塵マスク・サウズ式 1121R 防塵カネ No.1280 JIST8147 手袋・シールド薄手 L 固化材・アスシール s i 3, s i 1 養生テープ・布粘着テープ 50mm×25m 養生シート・PEシート 0.15mm 廃棄袋・PE袋 0.15mm
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
 - 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成13年7月6日

愛知県知事 殿

届出者 住所 丹羽郡大口
 名称 江南建設
 支店長
 代表者氏名

215番地の2
 大口支店
 重 憲

電話 () 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	丹羽郡大口町奈良子3-116 (特定工事の名称) 大口南小学校体育館アスベスト撤去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成13年7月23日	※整理番号	
	至平成13年8月31日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	537 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 804 m ² (1階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	大口町長	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号 0587-95-6896	
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	協和産業株式会社 名古屋市中区丸新町243		電話番号 052-903-0018

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成12年10月23日

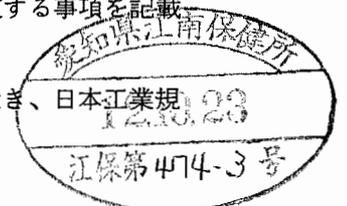
愛知県知事 殿

届出者 住 所 愛知県丹羽郡扶桑町大字高在字北東1173
 大惠建築 社
 名 称 代表取締役 早 人
 代表者氏名 TEL(0587) 22
 電話 ()

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県丹羽郡扶桑町大字高在字北東1173 (特定工事の名称) 高在学習等使用施設		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 12年11月10日	※整理番号	
	至 12年11月20日	※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	127.8 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 646 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	扶桑町長	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	扶桑町高在下山122	電話番号 0587-93-0336
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市北区丸新町243 協和産業(株)	電話番号 052-903-0018

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他	
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	HEPA-AIRE 2000 重量 85.5 kg、サイズ 810(W)×660(D)×810(H)mm 1 基
	排気能力 (m ³ /min)	43.2 m ³ /分 (1時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	1次フィルタ : 10 μm 以上の粒子 2次フィルタ : 5 μm 以上の粒子 HEPAフィルタ : 0.15 μm 以上の粒子を 99.97%
使用する資材及びその種類	集 塵 機 ・ エアーシャワー ・ 掃 除 機 エ ア レ ス ・ 養生フィルム 飛散抑制剤 ベストクリン700 飛散防止処理剤 ベストクリンG-2200K	
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	別 添	

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。